



スキャントロニクスシリーズ セットアップガイド

SATO
DCS & Labeling Worldwide

(SG112T/R/SG600R/SG400R/BF400R/HA200R/GN412T) 目次

1. はじめに	1
2. 目的別検索ガイド	2
3. セットアップ手順	
付属品の確認をおこなってください	3
プリンタドライバをインストールするまでの作業手順	4
プリンタ本体の準備をおこなってください	5
USB インタフェース接続	7
LAN/miniLAN インタフェース接続	8
RS-232C インタフェース接続	11
パラレルインタフェース接続	14
無線 LAN インタフェース接続	15
4. LAN インタフェースおよび無線 LAN インタフェース設定	
SG400R シリーズ、BF400R シリーズの場合	21
SG112T/R、SG600R シリーズ、HA200R シリーズ、GN412T の場合	42
5. プリンタドライバのインストール方法 (USB)	
Windows 7 の場合	53
Windows Vista/Server 2008 の場合	57
Windows 2000/XP/Server 2003 の場合	61
6. プリンタドライバのインストール方法 (USB 以外)	
Windows XP/Server 2003/Vista/Server 2008/7 の場合	63
Windows 2000 の場合	66
パラレルポートのインストール	68
RS-232C ポートのインストール	72
LAN ポートのインストール	73
7. ラベル発行までの流れ	
(Windows 2000/XP/Server 2003/Vista/Server 2008/7)	74
8. プリンタドライバのアンインストール方法	
Windows XP/Server 2003/Vista/Server 2008/7 の場合	82
Windows 2000 の場合	84
9. ファイル保存方法	86
10. ファイル読み込み方法	88
11. プリンタドライバ共有機能	90
12. Q & A	92
13. アクセサリ CD-ROM	93
14. ご注意	97

プリンタの設置をした後、セットアップをしてください。
本セットアップガイドに、プリンタを使用可能な状態にするまでの作業手順を記載
しています。

1. はじめに

本書は、スキャントロニクスシリーズプリンタを、プリンタドライバソフトを使用して動作させるまでの説明書です。

スキャントロニクスシリーズプリンタは、SG112T/R、SG600R シリーズ、SG400R シリーズ、BF400R シリーズ、HA200R シリーズ、GN412T で構成されています。
各プリンタのプリンタドライバをインストールする場合は、下表のドライバ名称のプリンタドライバをインストールしてください。



メインメニュー

ドライバ名称	対応機種
SATO SG112	スキャントロニクス SG112T/R
SATO SG608R SATO SG612R	スキャントロニクス SG600R シリーズ
SATO SG408R SATO SG412R SATO SG424R	スキャントロニクス SG400R シリーズ
SATO BF408R SATO BF412R	スキャントロニクス BF400R シリーズ
SATO HA212R SATO HA224R	スキャントロニクス HA200R シリーズ
SATO GN412T	スキャントロニクス GN412T

- ・「Windows 2000」、「Windows XP」、「Windows Server 2003」、「Windows Vista」、「Windows Server 2008」、「Windows 7」でプリンタを使う場合に必要な設定方法を中心に説明しています。
- ・本書で説明しているプリンタドライバ画面は、特に断りがない限り SG400R シリーズの画面を使用しています。そのため、実際にご使用になるプリンタ機種によっては、画面構成が異なる場合がありますので、ご了承ください。
※スキャントロニクス SG112T/R、SG600R シリーズのプリンタドライバは「Windows 2000」に対応しておりません。

プリンタドライバとは、こんなソフトです。

- ①コンピュータで作成したデータ（文書や絵）を…
- ②プリンタに送り出し…
- ③ラベルに印刷する作業をします。

2. 目的別検索ガイド

	SG400R	BF400R	SG600R	SG112T/R	HA200R	GN412T
プリンタの準備をする	5 へ -ジ	5 へ -ジ	5 へ -ジ	5 へ -ジ	5 へ -ジ	5 へ -ジ
インタフェースを接続する						
USB インタフェース	7 へ -ジ	7 へ -ジ	7 へ -ジ	7 へ -ジ	7 へ -ジ	7 へ -ジ
LAN インタフェース	8 へ -ジ	8 へ -ジ	10 へ -ジ	10 へ -ジ	10 へ -ジ	10 へ -ジ
RS-232C インタフェース	11 へ -ジ	11 へ -ジ	13 へ -ジ	13 へ -ジ	13 へ -ジ	13 へ -ジ
パラレルインタフェース	14 へ -ジ	14 へ -ジ	14 へ -ジ	14 へ -ジ	-	-
無線 LAN インタフェース	18 へ -ジ	18 へ -ジ	20 へ -ジ	20 へ -ジ	-	-
LAN インタフェースを設定する						
LAN インタフェースの設定	21 へ -ジ	21 へ -ジ	42 へ -ジ	42 へ -ジ	42 へ -ジ	42 へ -ジ
無線 LAN インタフェースの設定	21 へ -ジ	21 へ -ジ	50 へ -ジ	50 へ -ジ	-	-
プリンタドライバをインストールする						
USB						
Windows 7	53 へ -ジ	53 へ -ジ	53 へ -ジ	53 へ -ジ	53 へ -ジ	53 へ -ジ
Windows Vista/Server 2008	57 へ -ジ	57 へ -ジ	57 へ -ジ	57 へ -ジ	57 へ -ジ	57 へ -ジ
Windows XP/Server 2003	61 へ -ジ	61 へ -ジ	61 へ -ジ	61 へ -ジ	61 へ -ジ	61 へ -ジ
Windows 2000	61 へ -ジ	61 へ -ジ	-	-	61 へ -ジ	61 へ -ジ
USB 以外						
Windows XP/Vista/Server 2008/7	63 へ -ジ	63 へ -ジ	63 へ -ジ	63 へ -ジ	63 へ -ジ	63 へ -ジ
Windows 2000	66 へ -ジ	66 へ -ジ	-	-	66 へ -ジ	66 へ -ジ
その他の操作						
ラベルを発行する	74 へ -ジ	74 へ -ジ	74 へ -ジ	74 へ -ジ	74 へ -ジ	74 へ -ジ
プリンタドライバのアンインストール						
Windows XP/Vista/Server 2008/7	82 へ -ジ	82 へ -ジ	82 へ -ジ	82 へ -ジ	82 へ -ジ	82 へ -ジ
Windows 2000	84 へ -ジ	84 へ -ジ	-	-	84 へ -ジ	84 へ -ジ
ファイルを保存する	86 へ -ジ	86 へ -ジ	86 へ -ジ	86 へ -ジ	86 へ -ジ	86 へ -ジ
ファイルを読み込む	88 へ -ジ	88 へ -ジ	88 へ -ジ	88 へ -ジ	88 へ -ジ	88 へ -ジ
プリンタドライバを共有する	90 へ -ジ	90 へ -ジ	90 へ -ジ	90 へ -ジ	90 へ -ジ	90 へ -ジ

3. セットアップ手順

付属品の確認をおこなってください。

箱を開けたら、次の付属品が揃っているか確認してください。
付属品についての詳しい説明は、「取扱説明書」を確認してください。
取扱説明書の手順に従って、プリンタを設置してください。

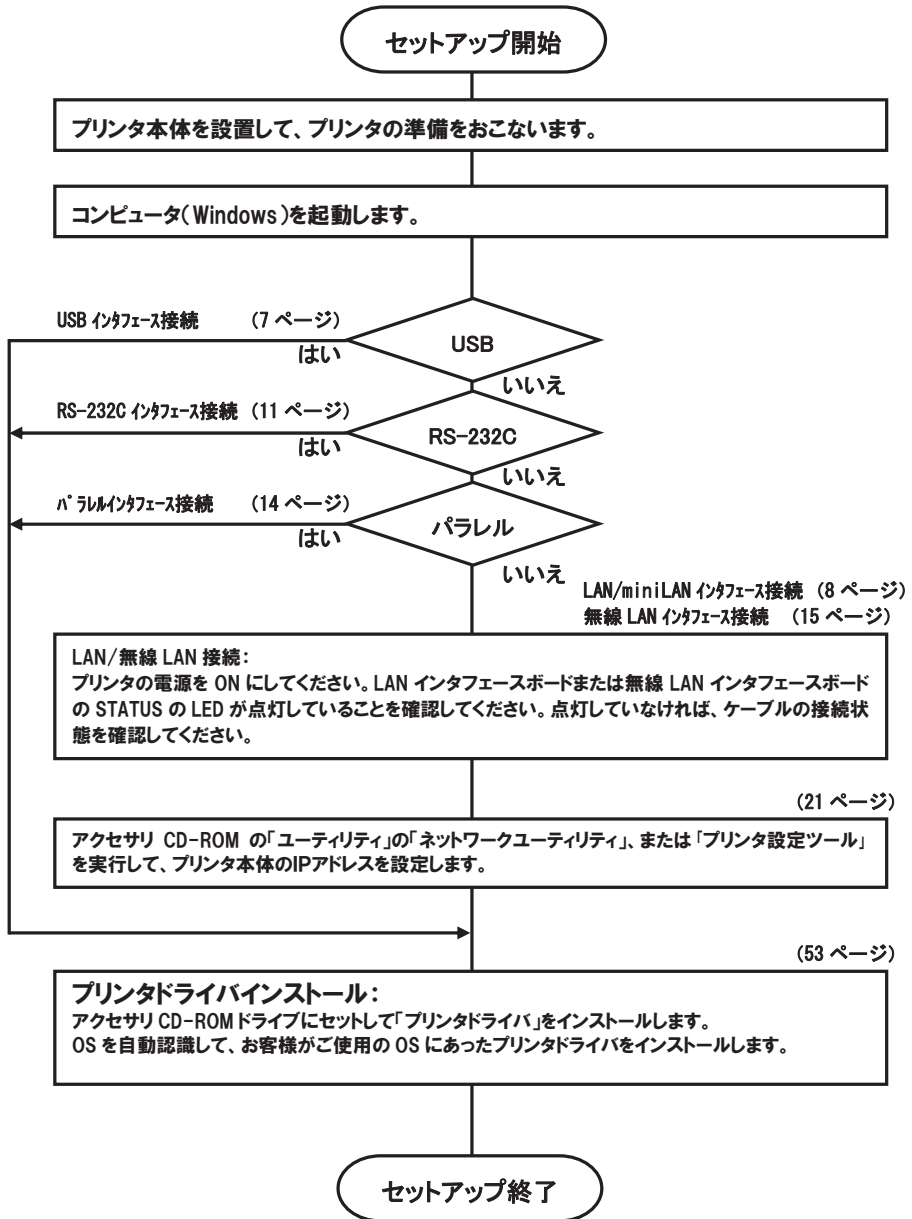
付属品

1. 取扱説明書
2. セットアップガイド（本書）
3. 保証書/メンテナンス案内書
4. クリーニングペン
5. アクセサリ CD-ROM
6. 電源コード/2 極アダプタ
7. リボン支管*
8. テスト用カーボンリボン*
9. テスト用ラベル*

* 付属しない機種もあります。取扱説明書を確認してください。

- パラレルインタフェースで接続するとコンピュータとプリンタとの間で双方向通信ができます。
正しく接続するために、必ず推奨品の IEEE1284 準拠ケーブルをお使いください。
- プリンタドライバは、「アクセサリ CD-ROM」に収納されています。
- 本プリンタに付属の電源コードは、本プリンタ専用です。他の電気製品には使用できません。
- RS-232C インタフェースを接続する場合、必ず推奨品の RS-232C ケーブルをお使いください。

プリンタドライバをインストールするまでの作業手順



プリンタ本体の準備をおこなってください。

準備 1. 電源ケーブルをプリンタに接続してください。

準備 2. ご使用になるラベル、リボンをセットしてください。

準備 3. はじめにプリンタ本体の動作条件を設定してください。

- ・スキャントロニクス SG112T/R、SG600R シリーズ、SG400R シリーズ、HA200R シリーズ、GN412T はプリンタ設定モードメニューの LCD 画面で設定をします。
- ・スキャントロニクス BF400R シリーズはプリンタ設定モードメニューによる設定の前に、プリンタ本体のディップスイッチ (DSW) の設定をします。

ディップスイッチ (DSW2) ※ BF400R シリーズのみ必要

No	機能	説明
1	印字方式設定	ON : 感熱方式 OFF : 熱転写方式 (初期値)
2	用紙センサ設定	ON : ギャップセンサ (透過タイプ) OFF : アイマークセンサ (反射式) (初期値)
3	ヘッドチェック	ON : 有効 (初期値) OFF : 無効
4	HEX ダンプモード	ON : 有効 OFF : 無効 (初期値)
5	受信モード	ON : 1 アイテム受信 OFF : マルチ受信 (初期値) ※ LAN 接続の場合は、ON ⇒ ENQ 応答ステータス (初期値) OFF ⇒ 周期応答ステータス
6	ダウンロードモード	ON : 有効 OFF : 無効 (初期値)
7	工場設定用	通常 OFF (変更しないでください)
8	通信プロトコル ※ RS-232C、LAN のみ有効	ON : ステータス3 ※ DSW2-5 ON にして使用してください。 OFF : ステータス4 (初期値)

※ 詳しい内容は、取扱説明書をご覧ください。

設定 プリンタ本体の動作条件設定 (プリンタ設定モード)を設定してください。

プリンタ設定モードを起動してください。

LCD 画面から、「印字濃度」、「印字速度」、「印字位置補正」、「ゼロスラッシュ切替」、「JIS コード切替」、「漢字書体切替」、「プロポーショナルピッチ設定」などの各種設定をします。

※ 詳しい内容は、取扱説明書をご覧ください。

準備 4. プリンタ本体の動作条件設定後、電源を OFF にしてください。

- コンピュータに合わせた通信設定をおこなってください。プリンタの設定をした後、プリンタドライバをインストールしてください。
- ヘッドチェックはヘッド断線の目安で、バーコード読取りを保証する機能ではありません。定期的に読取りチェックをお願いします。
- バーコードをイメージ(BMP など)で作成するツールにて作成し、当社プリンタにて印字出力した場合、スキャナなどで読取りできない場合があります。これらのツールはあくまでもバーコードをイメージで作成されるため、正しいデータにならない場合があるためです。このため、スキャナなどでバーコード読取りできない場合は、プリンタおよびプリンタドライバのバーコード不具合ではありません。これらのツールを使用された場合の読取りについては保証いたしませんのでご注意ください。

この内容はイメージでバーコードを印刷時のトラブルを防ぐためホームページのドライバダウンロードサイトの注意書きとして掲載しています。

<http://www.sato.co.jp/download/software/content/section/4/9/#attention>

USB インタフェース接続

プリンタの USB インタフェースを確認してください。

USB ケーブルを接続してください。写真の接続例は、SG400R です。SG400R 以外のプリンタについては、取扱説明書の各部名称をご覧ください。



プリンタ背面 (SG400R)



USB ケーブル接続 (SG400R)

- USB 接続の場合、コンピュータに使用するプリンタドライバをインストールするまでは、USB ケーブルを接続した状態で、プリンタ本体の電源を ON にしないでください。
プリンタドライバがインストールされていない状態で電源が ON にされると Windows の Plug & Play が実行され、標準の USB ドライバをインストールするメッセージを表示しますのでキャンセルしてください。
プリンタドライバのインストール方法は 53 ページ以降をご覧ください。
- USB ケーブルは、2 メートル以内のケーブルを推奨しています。
2 メートル以内のケーブルをお使いください。

※ スキャントロニクス SG112T/R、SG600R シリーズ、HA200R シリーズ、GN412T は、USB インタフェースを標準で搭載しています。

※ スキャントロニクス SG400R シリーズと BF400R シリーズは、USB インタフェースがオプションです。

LAN/miniLAN インタフェース接続

LAN インタフェース仕様

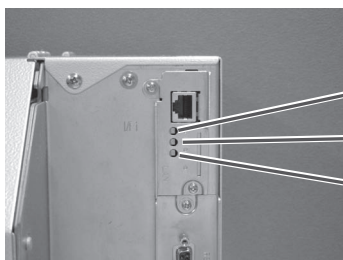
- ・10BASE-T/100BASE-TX は自動認識します。
- ・プロトコルは、TCP/IP をサポートしています。
- ・全二重/半二重は自動認識します。

SG400R シリーズ、BF400R シリーズの場合

プリンタの電源が OFF の時にインタフェースケーブルを接続してください。

プリンタの LAN インタフェースを確認してください。

LAN ケーブルを接続してください。写真の接続例は、SG400R です。SG400R 以外のプリンタについては、取扱説明書の各部名称をご覧ください。



プリンタ背面 (SG400R)



miniLAN
インタフェースボード



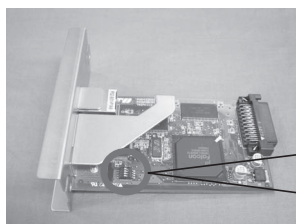
LAN
インタフェースボード

LAN ケーブル接続 (SG400R)

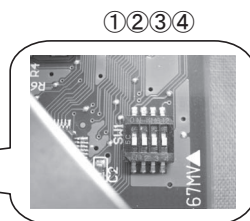
LAN インタフェースボードの LED

LED	機能
STATUS	パケットを受信したとき点灯します。
LINK10	接続先を 10BASE-T と認識したとき点灯します。
LINK100	接続先を 100BASE-TX と認識したとき点灯します。

LAN インタフェースボードのディップスイッチ (DSW) の設定を変更する場合、①プリンタの電源を切り、②LAN ケーブルを取り外し、③LAN インタフェースボードの取り付けネジを 2 本取り外し、④LAN インタフェースボードを取り外してからおこなってください。



LAN インタフェースボード



ディップスイッチ (DSW)

LAN インタフェースボードのディップスイッチ(DSW)

No	機 能	説 明
1	未使用	OFF：初期値
2	LAN インタフェースボード設定情報初期化	ON：有効 OFF：無効（初期値）
3	LAN インタフェースボード設定情報印字 (IP アドレスなどの設定情報を印字します)	ON：有効 OFF：無効（初期値）
4	LAN インタフェースボード自己診断印字 (LAN インタフェースボードの診断結果を印字します)	ON：有効 OFF：無効（初期値）

※ ディップスイッチ(DSW)を ON にしてプリンタの電源を入れたときの動作になります。
通常はすべて OFF に設定してください。

プリンタドライバは、専用 SOCKET インタフェースを使用してデータ通信をおこないます。

LAN インタフェース接続の場合、お客様のネットワーク環境に合わせた通信条件設定が必要です。プリンタ本体のIPアドレスを設定してください。

プリンタ本体のIPアドレスは、付属品のアクセサリ CD-ROM 中にあるネットワークユーティリティを使って設定します。

ネットワークユーティリティの使用方法は、21 ページ以降をご覧ください。

SG400R は、通信設定の LCD 画面から設定ができます。

- BF400R の通信プロトコルの初期値は「ステータス 4 ENQ 応答」です。SG400R の通信プロトコルの初期値は「ステータス 5 ENQ 応答」です。
- ネットワークユーティリティを使うと、コンピュータからプリンタのIPアドレスの設定や、設定内容の表示・印刷確認ができます。

また、プリンタの LAN インタフェースボードにあるディップスイッチ(DSW3)を操作することで、プリンタに登録されている設定内容をラベルに印字することができます。

操作 プリンタに登録されている、IPアドレスなどの設定内容をプリンタから印字させるには、プリンタの電源を OFF にして、プリンタの LAN インタフェースボードにあるディップスイッチ(DSW3)を ON にしてから電源を入れてください。設定されている内容(IPアドレスなど)が印字されます。

※ 印字後は、プリンタの電源を OFF にして、ディップスイッチ(DSW3)を必ず OFF にしてください。

- その他の LAN 設定は 26 ページをご覧ください。

※ スキャントロニクス SG400R シリーズと BF400R シリーズは、LAN インタフェースがオプションです。

SG112T/R、SG600R シリーズ、HA200R シリーズ、GN412T の場合

プリンタの電源が OFF の時にインタフェースケーブルを接続してください。

LAN インタフェースの LED

LED	機 能
STATUS	パケットを受信したとき点灯します。
LINK10	接続先を 10BASE-T と認識したとき点灯します。
LINK100	接続先を 100BASE-TX と認識したとき点灯します。

プリンタドライバは、専用 SOCKET インタフェースを使用してデータ通信をおこないます。

LAN インタフェース接続の場合、お客様のネットワーク環境に合わせた通信条件設定が必要です。プリンタ本体の IP アドレスを設定してください。

プリンタ本体の IP アドレスは、付属品のアクセサリ CD-ROM 中にあるプリンタ設定ツールを使って設定します。

プリンタ設定ツールの使用方法は、42 ページ以降をご覧ください。

また、通信設定の LCD 画面から設定ができます。

- 通信プロトコルの初期値は「ステータス 4 ENQ 応答」です。
- プリンタ設定ツールを使うと、コンピュータからプリンタの IP アドレスの設定や、設定内容の表示・印刷確認ができます。

※ スキャントロニクス SG112T/R、SG600R シリーズ、HA200R シリーズ、GN412T は LAN インタフェースを標準で搭載しています。

RS-232C インタフェース接続

RS-232C インタフェース仕様

- ・通信速度 : 2400bps*、4800bps*、9600bps、19200bps、38400bps、57600bps、115200bps**
* SG400R、BF400R は、2400bps、4800bps を対応していません。
** SG112T/R、SG600R のみ 115200bps を対応しています。
(初期値「19200bps」)
- ・データ長 : 7 ビット、8 ビット(初期値「8 ビット」)
- ・ストップビット : 1 ビット、2 ビット(初期値「1 ビット」)
- ・パリティチェック : 無し、奇数、偶数 (初期値「無し」)
- ・通信プロトコル : READY/BUSY*、XON/XOFF*、ステータス 2***、ステータス 3、ステータス 4、ステータス 5**
* GN412T は、READY/BUSY を対応していません。
** BF400R は、ステータス 5 を対応していません。
*** BF400R、HA200R、GN412T は、ステータス 2 を対応していません

SG400R シリーズ、BF400R シリーズの場合

プリンタの電源が OFF の時にインタフェースケーブルを接続してください。

プリンタの RS-232C インタフェースを確認してください。

RS-232C ケーブルを接続してください。写真の接続例は、SG400R です。SG400R 以外のプリンタについては、取扱説明書の各部名称をご覧ください。



プリンタ背面 (SG400R)



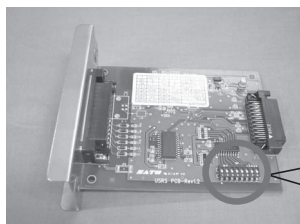
RS-232C ケーブル接続 (SG400R)

RS-232C インタフェース接続の場合、コンピュータの通信設定にあわせて、プリンタの通信設定をしてください。

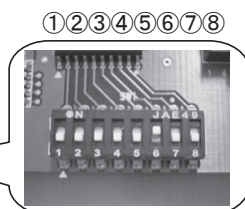
通信条件は、RS-232C インタフェースボードのディップスイッチ(DSW)で設定します。

SG400R は、通信設定の LCD 画面から設定ができます。

RS-232C インタフェースボードのディップスイッチ(DSW)の設定を変更する場合、①プリンタの電源を切り、②RS-232C ケーブルを取り外し、③RS-232C インタフェースボードの取り付けネジを 2 本取り外し、④RS-232C インタフェースボードを取り外してからおこなってください。



RS-232C インタフェースボード



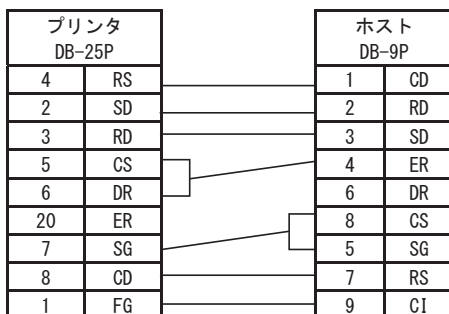
ディップスイッチ (DSW)

ON
↑

RS-232C インタフェースボードのディップスイッチ(DSW)

No	機能	説明															
1	データ長	ON : 7ビット OFF : 8ビット(初期値)															
2 3	パリティ設定	<table border="1"> <thead> <tr> <th>DSW2</th> <th>DSW3</th> <th>パリティ設定</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ON</td> <td>ON</td> <td>未使用</td> </tr> <tr> <td>ON</td> <td>OFF</td> <td>奇数</td> </tr> <tr> <td>OFF</td> <td>ON</td> <td>偶数</td> </tr> <tr> <td>OFF</td> <td>OFF</td> <td>なし(初期値)</td> </tr> </tbody> </table>	DSW2	DSW3	パリティ設定	ON	ON	未使用	ON	OFF	奇数	OFF	ON	偶数	OFF	OFF	なし(初期値)
DSW2	DSW3	パリティ設定															
ON	ON	未使用															
ON	OFF	奇数															
OFF	ON	偶数															
OFF	OFF	なし(初期値)															
4	ストップビット	ON: 2ビット OFF: 1ビット(初期値)															
5 6	ボーレート	<table border="1"> <thead> <tr> <th>DSW5</th> <th>DSW6</th> <th>ボーレート</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ON</td> <td>ON</td> <td>57600bps</td> </tr> <tr> <td>ON</td> <td>OFF</td> <td>38400bps</td> </tr> <tr> <td>OFF</td> <td>ON</td> <td>19200bps(初期値)</td> </tr> <tr> <td>OFF</td> <td>OFF</td> <td>9600bps</td> </tr> </tbody> </table>	DSW5	DSW6	ボーレート	ON	ON	57600bps	ON	OFF	38400bps	OFF	ON	19200bps(初期値)	OFF	OFF	9600bps
DSW5	DSW6	ボーレート															
ON	ON	57600bps															
ON	OFF	38400bps															
OFF	ON	19200bps(初期値)															
OFF	OFF	9600bps															
7 8	プロトコル	<table border="1"> <thead> <tr> <th>DSW7</th> <th>DSW8</th> <th>プロトコル</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ON</td> <td>ON</td> <td>ステータス5(互換モード ON 時ステータス 2)</td> </tr> <tr> <td>ON</td> <td>OFF</td> <td>ステータス4(互換モード ON 時ステータス 3)</td> </tr> <tr> <td>OFF</td> <td>ON</td> <td>XON/XOFF</td> </tr> <tr> <td>OFF</td> <td>OFF</td> <td>READY/BUSY(1 アイテム、マルチ受信切替え可)</td> </tr> </tbody> </table>	DSW7	DSW8	プロトコル	ON	ON	ステータス5(互換モード ON 時ステータス 2)	ON	OFF	ステータス4(互換モード ON 時ステータス 3)	OFF	ON	XON/XOFF	OFF	OFF	READY/BUSY(1 アイテム、マルチ受信切替え可)
DSW7	DSW8	プロトコル															
ON	ON	ステータス5(互換モード ON 時ステータス 2)															
ON	OFF	ステータス4(互換モード ON 時ステータス 3)															
OFF	ON	XON/XOFF															
OFF	OFF	READY/BUSY(1 アイテム、マルチ受信切替え可)															

ケーブル結線図「サトー添付品(オプション)」



- RS-232C インタフェースの詳細については、アクセサリ CD-ROM「SBPL プログラミングガイド」をご確認ください。
- コンピュータとの通信設定があつてないと正常動作しません。通信エラーになります。
- プリンタドライバを使用するときには、必ず通信プロトコルを「ステータス 4」、受信モードを「マルチ受信」に設定してください。
- RS-232C ケーブルは、必ず推奨品の RS-232C ケーブルをお使いください。

※ スキャントロニクス SG400R シリーズ、BF400R シリーズは、RS-232C インタフェースがオプションです。

SG112T/R、SG600R シリーズ、HA200R シリーズ、GN412T の場合

プリンタの電源が OFF の時にインタフェースケーブルを接続してください。

プリンタの RS-232C インタフェースを確認してください。

RS-232C ケーブルを接続してください。

ケーブル結線図「サトー添付品(オプション)」



- RS-232C インタフェースの詳細については、アクセサリ CD-ROM 「SBPL プログラミングガイド」をご確認ください。
- コンピュータとの通信設定があてないと正常動作しません。通信エラーになります。
- プリンタドライバを使用するときには、必ず通信プロトコルを「ステータス 4」、受信モードを「マルチ受信」に設定してください。
- RS-232C ケーブルは、必ず推奨品の RS-232C ケーブルをお使いください。

設定はプリンタ設定モードメニュー画面の「通信設定」でおこないます。詳しい内容は取扱説明書をご覧ください。

※ スキャントロニクス SG112T/R、SG600R シリーズ、HA200R シリーズ、GN412T は RS-232C インタフェースを標準で搭載しています。

パラレルインタフェース接続

パラレルインタフェース仕様

- ・ IEEE1284 準拠：互換モード、ECP モード、ニブルモードをサポートします。
 - ※ ECP モードは、コンピュータによりサポートしていないことがあります。コンピュータのパラレルインタフェース仕様をご確認ください。
 - ※ ECP モードは、コンピュータの BIOS 設定で起こりません。コンピュータによっては Windows 上のツールソフトを使用することもあります。

パラレルインタフェースの接続

プリンタの電源が OFF の時にインタフェースケーブルを接続してください。

プリンタのパラレルインタフェースを確認してください。

パラレルケーブル（IEEE1284 準拠ケーブル）を接続してください。写真の接続例は、SG400R です。SG400R 以外のプリンタについては、取扱説明書の各部名称をご覧ください。



プリンタ背面 (SG400R)



パラレルケーブル接続 (SG400R)

- IEEE1284 準拠ケーブル以外のケーブルを使用される場合、データ化けが発生することがあります。必ず推奨品の IEEE1284 準拠ケーブル(オプション)をお使いください。
 - ご使用になるコンピュータが IEEE1284 をサポートしていない場合は、双方向通信ができません。「書込みエラー」が発生した場合、プリンタドライバのプロパティの「ポート」の「双方向サポート」を有効にする(E)のチェックをはずしてください。
 - コンピュータによっては、ECP モードの設定をしても ECP 動作をおこなわない機種があります。コンピュータメーカーへお問合せください。
- ※ スキャントロニクス SG112T/R、SG600R シリーズはパラレルインタフェースを標準で搭載しています。
- ※ スキャントロニクス SG400R シリーズ、BF400R シリーズは、パラレルインタフェースがオプションです。
- ※ スキャントロニクス HA200R シリーズ、GN412T はパラレルインタフェースを搭載できません。

無線 LAN インタフェース接続

※ スキャントロニクス HA200R シリーズと GN412T は、無線 LAN のオプション設定がありません。

無線 LAN インタフェース仕様 (SG400R シリーズ、BF400R シリーズ)

・ 規格	IEEE802. 11b/g 準拠
・ 通信速度	自動切替
IEEE802. 11b	11/5. 5/2/1Mbps
IEEE802. 11g	54/48/36/24/18/12/11/9/6/5. 5/2/1Mbps
・ 通信距離	通信距離は、使用環境により変動します。
・ 通信チャネル	
Infrastructure	1～14 (IEEE802. 11b)、1～13 (IEEE802. 11g)
Ad Hoc	1～14 (IEEE802. 11b)、1～13 (IEEE802. 11g) (初期値 11)
・ SSID	任意の英数文字/記号列を最大 32 文字設定 (初期値「default」)
・ 認証方式	Open System/Shared Key/WPA/WPA2 (初期値 Open System)
・ WEP	「使用する」、「使用しない」 (初期値「使用しない」)
・ WEP キー	
キーサイズ	「64bit」、「128bit」 (初期値「64bit」)
キーインデックス	1～4 (初期値 1) キーサイズ「64bit」 16 進入力の場合、10 桁設定 ASCII 入力の場合、5 桁設定 キーサイズ「128bit」 16 進入力の場合、26 桁設定 ASCII 入力の場合、13 桁設定
・ 802. 1x 認証	「ENABLE」、「DISABLE」 (初期値「DISABLE」)
認証モード	「EAP-TLS」、「LEAP」 (初期値「LEAP」)
ユーザ名	任意の英数文字列を最大 64 文字設定 (初期値 無し)
・ WPA 認証	
WPA モード	「PSK」、「802. 1x」 (初期値「PSK」)
暗号化方式	「TKIP」、「AES」 (初期値「TKIP」)
WPA-PSK 共有キー	任意の英数文字列を 8～最大 63 文字設定 (初期値「sato printer」)
WPA 802. 1x 認証モード	「EAP-TLS」 (初期値「EAP-TLS」)
WPA 802. 1x ユーザ名	任意の英数文字列を最大 64 文字設定 (初期値 無し)

- ・ WPA2 認証
 - WPA2 モード 「PSK」、 「802.1x」
(初期値 「PSK」)
 - 暗号化方式 「TKIP」、 「AES」
(初期値 「TKIP」)
 - WPA-PSK 共有キー 任意の英数文字列を 8～最大 63 文字設定
(初期値 「sato printer」)
 - WPA2 802.1x 認証モード 「EAP-TLS」
(初期値 「EAP-TLS」)
 - WPA2 802.1x ユーザ名 任意の英数文字列を最大 64 文字設定
(初期値 無し)

プロトコルは、TCP/IP をサポートしています。
無線 LAN インタフェースの通信モードはディップスイッチ (DSW) にて設定します。

●Atheros SuperG、XR 機能には対応していません。

無線 LAN インタフェース仕様 (SG112T/R シリーズ、SG600R シリーズ)

- ・ 規格 IEEE802.11b/g/n 準拠
 - ・ 通信速度
 - IEEE802.11b 11/5.5/2/1Mbps
 - IEEE802.11g 54/48/36/24/18/12/11/9/6/5.5/2/1Mbps
 - IEEE802.11n 最大 150Mbps
 - ・ 通信距離 通信距離は、使用環境により変動します。
 - ・ 通信チャンネル
 - Infrastructure 1～13
 - Ad Hoc 1～13 (IEEE802.11b/g のみ対応)
(初期値 11)
 - ・ SSID 任意の英数文字/記号列を最大 32 文字設定
(初期値 「SATO_PRINTER」)
 - ・ 認証方式 Open System/Shared Key/WPA/WPA2/802.1x
(初期値 Open System)
 - ・ WEP 「使用する」、 「使用しない」
(初期値 「使用しない」)
 - ・ WEP キー
 - キーサイズ 「64bit」、 「128bit」
(初期値 「64bit」)
 - キーインデックス 1～4
(初期値 1)
- キーサイズ 「64bit」
16 進入力の場合、10 桁設定
ASCII 入力の場合、5 桁設定
キーサイズ 「128bit」
16 進入力の場合、26 桁設定
ASCII 入力の場合、13 桁設定

- ・ 802.1x 認証
 - 認証モード 「ENABLE」、「DISABLE」
(初期値 「DISABLE」)
 - ユーザ名 「EAP-TLS」、「EAP-TTLS」、「EAP-PEAP」、「EAP-FAST」、「LEAP」
(初期値 「LEAP」)
 - ユーザ名 任意の英数文字列を最大 64 文字設定
(初期値 無し)
- ・ WPA 認証
 - WPA モード 「PSK」、「802.1x」
(初期値 「PSK」)
 - 暗号化方式 「TKIP」、「AES」
(初期値 「TKIP」)
 - WPA-PSK 共有キー 任意の英数文字列を 8～最大 63 文字設定
(初期値 「sato printer」)
 - WPA 802.1x 認証モード 「EAP-TLS」、「EAP-TTLS」、「EAP-PEAP」、「EAP-FAST」
「LEAP」
(初期値 「EAP-TLS」)
 - WPA 802.1x ユーザ名 任意の英数文字列を最大 64 文字設定
(初期値 無し)
- ・ 802.1x 認証
 - 認証モード 「ENABLE」、「DISABLE」
(初期値 「DISABLE」)
 - ユーザ名 「EAP-TLS」、「EAP-TTLS」、「EAP-PEAP」、「EAP-FAST」、「LEAP」
(初期値 「LEAP」)
 - ユーザ名 任意の英数文字列を最大 64 文字設定
(初期値 無し)
- ・ WPA2 認証
 - WPA2 モード 「PSK」、「802.1x」
(初期値 「PSK」)
 - 暗号化方式 「TKIP」、「AES」
(初期値 「TKIP」)
 - WPA-PSK 共有キー 任意の英数文字列を 8～最大 63 文字設定
(初期値 「sato printer」)
 - WPA2 802.1x 認証モード 「EAP-TLS」、「EAP-TTLS」、「EAP-PEAP」、「EAP-FAST」、「LEAP」
(初期値 「EAP-TLS」)
 - WPA2 802.1x ユーザ名 任意の英数文字列を最大 64 文字設定
(初期値 無し)

プロトコルは、TCP/IP をサポートしています。

●Atheros SuperG、XR 機能には対応しておりません。

SG400R シリーズ、BF400R シリーズの場合

プリンタの無線 LAN インタフェースを確認してください。写真の接続例は、SG400R です。BF400R シリーズについては、取扱説明書の各部名称をご覧ください。



プリンタ背面 (SG400R)

LAN インタフェース使用時の無線 LAN インタフェースボードのコネクタ内蔵 LED

LED	機 能
LINK	LAN 接続で検出したとき点灯します。 LAN 接続で検出待ち状態のとき点滅します。
STATUS	パケットを受信したとき点灯します。

LAN インタフェース使用時の無線 LAN インタフェースボードの LED

LED	機 能
WIRELESS	未使用 (消灯)
LINK	未使用 (消灯)
STATUS	未使用 (消灯)

無線 LAN インタフェース使用時の無線 LAN インタフェースボードのコネクタ内蔵 LED

LED	機 能	
LINK	無線 LAN の電波強度	点灯：強 (75~100%) 点滅：中 (50~75%) 消灯：弱 (0 ~50%)
STATUS	未使用 (消灯)	

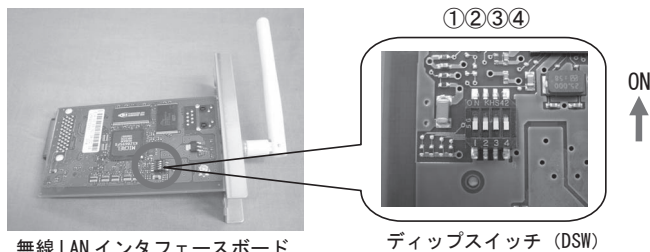
無線 LAN インタフェース使用時の無線 LAN インタフェースボードの LED

LED	機 能
WIRELESS	Infrastructure モードで動作したとき点灯します。 Ad Hoc モードで動作したとき点滅します。
LINK	無線 LAN 接続で検出したとき点灯します。 無線 LAN 接続で検出待ち状態のとき点滅します。
STATUS	パケットを受信したとき点灯します。

- LAN インタフェースを使用する場合は、LAN ケーブルを接続して電源を投入してください。LAN ケーブルを接続せずに電源投入後、LAN ケーブルを接続しても LAN インタフェースには切替わりません。
- 無線 LAN インタフェースを使用する場合は、LAN ケーブルを接続せずに電源を投入してください。LAN ケーブルを接続して電源投入後、LAN ケーブルを取り外しても無線 LAN インタフェースには切替わりません。

無線 LAN インタフェースの通信モードはディップスイッチ (DSW) にて設定します。

無線 LAN インタフェースボードのディップスイッチ (DSW) の設定を変更する場合、①プリンタの電源を切り、②LAN ケーブルを接続している場合は LAN ケーブルを取り外し、③無線 LAN インタフェースボードの取り付けネジを 2 本取り外し、④無線 LAN インタフェースボードを取り外してからおこなってください。



無線 LAN インタフェースボード

ディップスイッチ (DSW)

無線 LAN インタフェースボードのディップスイッチ(DSW)

No	機能	説明
1	未使用	OFF : 初期値
2	無線 LAN インタフェースボード設定情報初期化	ON : 有効 OFF : 無効 (初期値)
3	無線 LAN インタフェースボード設定情報印字 (IP アドレスなどの設定情報を印字します)	ON : 有効 OFF : 無効 (初期値)
4	通信モード	ON : Infrastructure OFF : Ad Hoc (初期値)

※ ディップスイッチ(DSW1、2、3)は、ON にしてプリンタの電源を入れたときの動作になります。
無線 LAN インタフェースボードの通信モードの初期値は、「Ad Hoc」になります。

プリンタドライバは、専用 SOCKET インタフェースを使用してデータ通信をおこないます。

無線 LAN インタフェース接続の場合、お客様のネットワーク環境に合わせた通信条件設定が必要です。プリンタ本体の IP アドレスを設定してください。

プリンタ本体の IP アドレスは、付属品のアクセサリ CD-ROM 中にあるネットワークユーティリティを使って設定します。ネットワークユーティリティの使用方法は、21 ページ以降をご覧ください。

- BF400R の通信プロトコルの初期値は「ステータス 4 ENQ 応答」です。プリンタドライバを使用されるときは、必ず受信モードを「ENQ 応答ステータス」に設定してください。
- SG400R の通信プロトコルの初期値は「ステータス 5 ENQ 応答」です。
- ネットワークユーティリティを使うと、コンピュータからプリンタの IP アドレスの設定や、設定内容の表示・印刷確認ができます。

また、プリンタの無線 LAN インタフェースボードにあるディップスイッチ(DSW3)を操作することで、プリンタに登録されている設定内容をラベルに印字することができます。

操作 プリンタに登録されている、IP アドレスなどの設定内容をプリンタから印字させるには、プリンタの電源を OFF にして、プリンタの無線 LAN インタフェースボードにあるディップスイッチ(DSW3)を ON にしてから電源を入れてください。設定されている内容(IP アドレスなど)が印字されます。

※ 印字後は、プリンタの電源を OFF にして、ディップスイッチ(DSW3)を必ず OFF にしてください。

- その他の無線 LAN 設定は WEB ブラウザにて設定してください。設定方法は 34 ページをご覧ください。

SG112T/R、SG600R シリーズの場合

プリンタの無線 LAN インタフェースを確認してください。

プロトコルは、TCP/IP をサポートしています。

プリンタドライバは、専用 SOCKET インタフェースを使用してデータ通信をおこないます。

無線 LAN インタフェース接続の場合、お客様のネットワーク環境に合わせた通信条件設定が必要です。プリンタ本体のIPアドレスを設定してください。

プリンタ本体のIPアドレスは、付属品のアクセサリ CD-ROM にあるプリンタ設定ツール、または通信設定の LCD 画面から設定ができます。通信設定については、取扱説明書をご覧ください。プリンタ設定ツールの使用方法は、42 ページ以降をご覧ください。

- 通信プロトコルの初期値は「ステータス 4 ENQ 応答」です。
- 受信モードの初期値は、「ENQ 応答」になります。
- プリンタ設定ツールを使うと、コンピュータからプリンタのIPアドレスの設定や、設定内容の表示・印刷確認ができます。
- その他の無線 LAN 設定は WEB ブラウザにて設定してください。設定方法は 50 ページをご覧ください。

4. LAN インタフェースおよび無線 LAN インタフェース設定

スキヤントロニクスSG400Rシリーズ、BF400Rシリーズは、ネットワークユーティリティを使ってLANインタフェースを設定します。スキヤントロニクスSG112T/R、SG600Rシリーズ、HA200Rシリーズ、GN412Tはプリンタ設定ツールを使ってLANインタフェースを設定します。

SG400R シリーズ、BF400R シリーズの場合

① プリンタ本体を確認してください

LAN インタフェースの場合、プリンタに LAN ケーブルを接続し電源を ON にしてください。無線 LAN インタフェースの場合、プリンタに LAN ケーブルを接続せずに電源を ON にしてください。

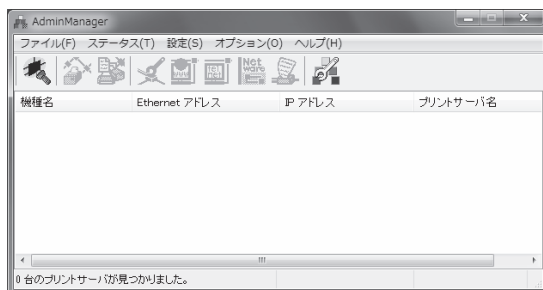
プリンタの LAN インタフェースボードまたは無線 LAN インタフェースボードの STATUS LED が点灯しているか確認してください。

② ネットワークユーティリティを起動します

1. 「アクセサリ CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセットします。
2. 「メインメニュー」画面を表示します。

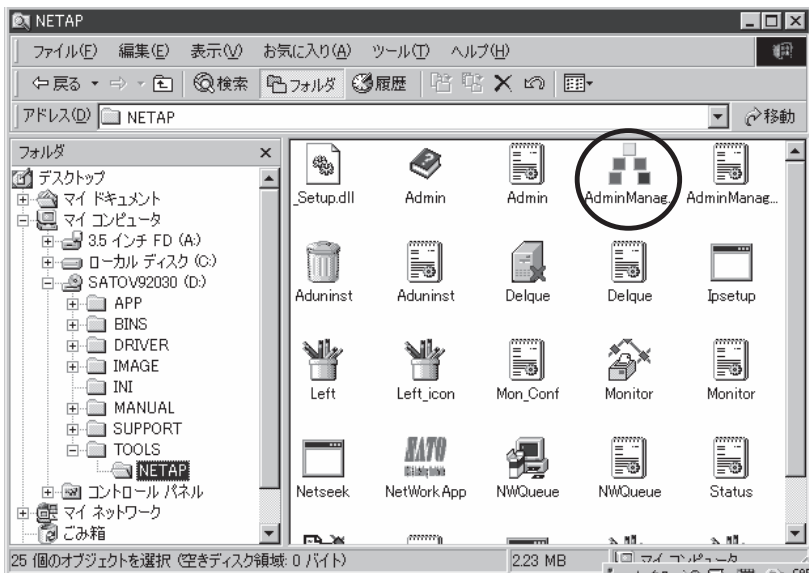
●自動起動しない場合は、アクセサリ CD-ROM の「Acclinstall.exe」をダブルクリックしてください。

3. 「メインメニュー」画面より、「スキヤントロニクスプリンタ」を選び「次へ」ボタンをクリックします。
4. 「スキヤントロニクスプリンタ」画面より、「ユーティリティ」ボタンをクリックします。
5. 「ユーティリティ」画面より、「SG400R、BF400R ネットワークユーティリティ」を選び「起動」ボタンをクリックします。
6. ネットワークユーティリティ「Admin Manager」が起動します。



※ Windows 2000 の場合は以下の手順でネットワークユーティリティを起動します。

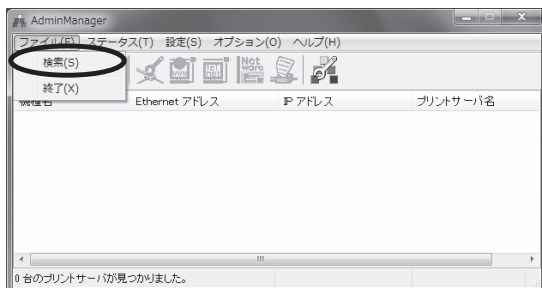
1. 「アクセサリ CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセットします。
2. マイコンピュータを開き CD-ROM (SATO V92030) ドライブを選びます。
3. CD-ROM ドライブのアイコンを右クリックして「エクスプローラ (X)」を左クリックします。
4. 「TOOLS」フォルダの中の「NETAP」フォルダを開きます。
5. AdminManager をダブルクリックします。



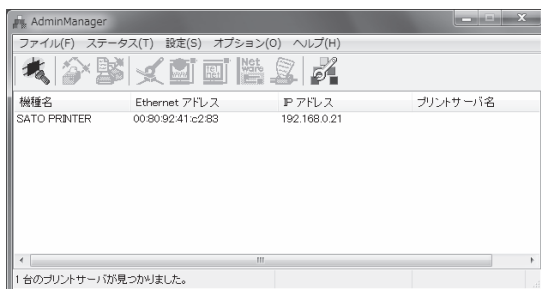
③ プリンタにIPアドレスを設定します

設定をおこなうプリンタを検索します

1. 「ファイル (F)」メニューから「検索 (S)」をクリックします。

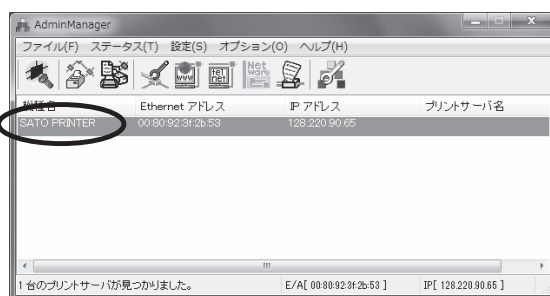


2. 検索されたプリンタの一覧を表示します。



- ※ プリンタが検索されない場合は、再度「検索(S)」をクリックしてください。
 - ・プリンタの電源を確認してください。
 - ・プリンタの LAN インタフェースボードまたは無線 LAN インタフェースボードの STATUS LED が点灯していることを確認してください。
 - ・ご使用のコンピュータとプリンタがネットワーク環境に接続されているか確認してください。
 - ・コンピュータとプリンタを LAN クロスケーブルで直接つなぐか、ハブのカスケードを外して、ローカルの LAN 環境にしてください。
 - ・無線 LAN インタフェースの通信モード、設定内容を確認してください。
ローカルの LAN 環境にしてください。
 - ・ご使用のコンピュータの OS が Windows XP SP2 以降、Server 2003 SP1 以降、Vista、Server 2008、7 の場合、Windows ファイアウォールを無効にしてください。

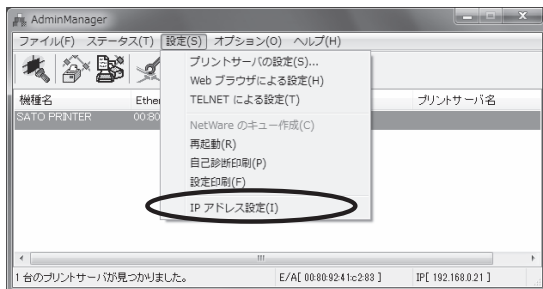
3. 設定するプリンタをクリックします。



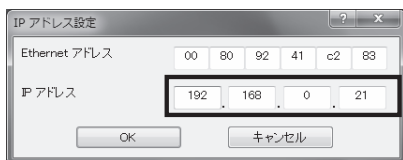
- ※ タイミングにより、検索できないときがあります。繰り返し検索をしてください。
上の図は LAN インタフェースボード、無線 LAN インタフェースボードをセットしたプリンタを検索したときの画面です。
LAN インタフェースボードをセットしてある場合、機種名表示が「SATO PRINTER」となり、無線 LAN インタフェースボードをセットしてある場合、機種名表示が「SATO PRINTER WL」となります。

4. プリンタの IP アドレスを設定します。

「設定 (S)」メニューから「IP アドレス設定 (I)」をクリックします。



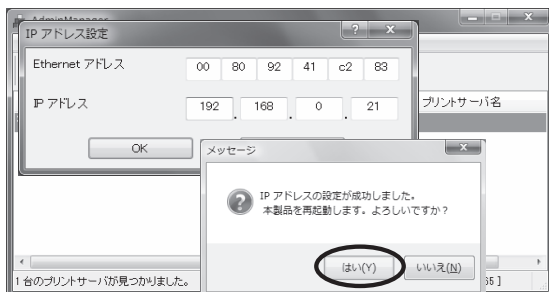
5. IP アドレスを入力します。



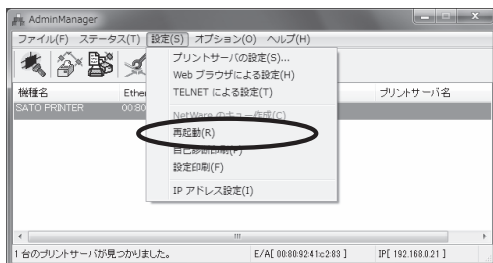
6. 「OK」ボタンをクリックしてプリンタに IP アドレスを登録します。



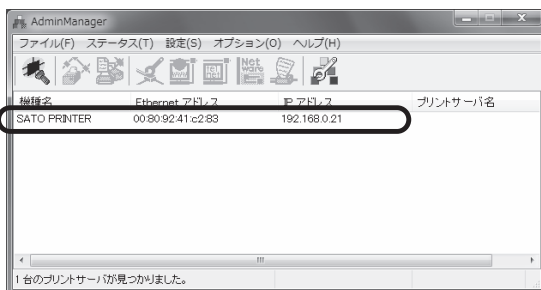
7. IP アドレスの登録を完了すると、「IP アドレスの設定が成功しました。本製品を再起動します。よろしいですか?」というメッセージを表示します。「はい(Y)」ボタンをクリックします。



8. 「設定(S)」から「再起動(R)」を選択し、LAN インタフェースボードまたは無線 LAN インタフェースボードをリセットします。



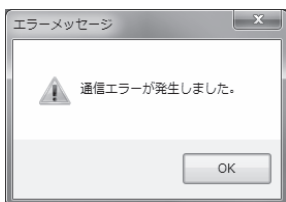
選択されたプリンタのインタフェースボードをリセットします。
リセット後、再度、プリンタの検索(「検索(S)」)をおこなってください。
設定された IP アドレスのプリンタが表示されたら、プリンタの IP アドレス設定は完了です。
サブネットマスクなどの設定をする場合、「その他の設定 (26 ページ)」をご覧ください。



ヒント

IPアドレスを設定する際に下記のエラーメッセージが表示された場合の対処方法

※ IPアドレスを設定するコンピュータとプリンタのIPアドレスが同一セグメントに設定されていない場合、下記のエラーメッセージを表示します。



操作

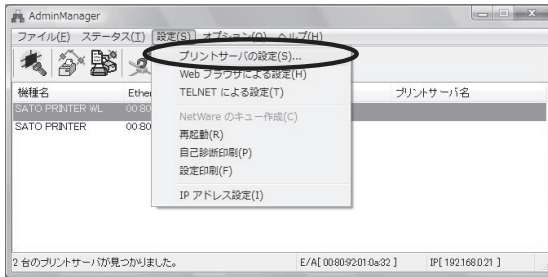
※ LAN インタフェースボードまたは無線 LAN インタフェースボードを初期化します。

- ①プリンタの LAN インタフェースボードまたは無線 LAN インタフェースボードにあるディップスイッチ (DSW2)を「ON」にし、プリンタの電源を入れます。
(約 10 秒間電源を入れた状態にします)
- ②プリンタの電源を切ります。
- ③プリンタの LAN インタフェースボードまたは無線 LAN インタフェースボードにあるディップスイッチ (DSW2)を「OFF」にし、プリンタの電源を入れます。
- ④ネットワークユーティリティの「検索(S)」からやり直して、IP アドレスを設定してください。

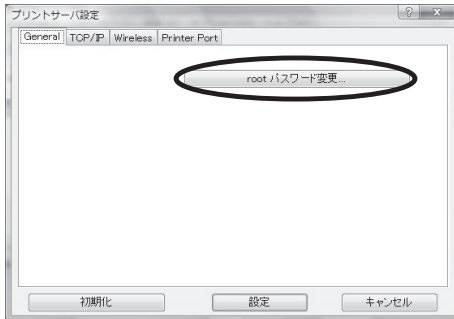
※ コンピュータに設定されている IP アドレスを確認し、再度 IP アドレスを設定してください。

④ その他の設定

1. 「設定(S)」メニューから「プリントサーバの設定(S)」をクリックします。



2. root パスワードの設定
「root パスワード変更」ボタンをクリックします。

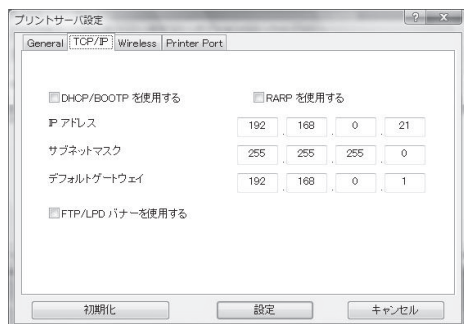


①パスワードの設定

任意の英数文字列を最大7文字設定できます。初期値は、無しです。
パスワードを設定するためには、「古いパスワード」、「新しいパスワード」、「新しいパスワードの確認入力」のすべての入力が必要となります。

3. TCP/IP の設定

「TCP/IP」タブを選びます。



LAN 設定の初期値	
RARP	有効
DHCP	有効
IP アドレス	0.0.0.0
サブネットマスク	0.0.0.0
ゲートウェイアドレス	0.0.0.0

- ① 「DHCP/BOOTP を使用する」のチェックボックスにチェックすると、DHCP サーバから割り当てられる IP アドレスを有効とします。
DHCP サーバから割り当てられる IP アドレスを有効とするため、IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスの設定はできません。
IP アドレスなどを設定する場合、「DHCP/BOOTP を使用する」のチェックを外してください。
- ② 「RARP を使用する」のチェックボックスにチェックすると、MAC アドレスから IP アドレスを認識します。
MAC アドレスから IP アドレスを認識するため、IP アドレスの設定はできません。
IP アドレスを設定する場合、「RARP を使用する」のチェックを外してください。
- ③ 「IP アドレス」の指定ができます。
- ④ 「サブネットマスク」の指定ができます。
- ⑤ 「デフォルトゲートウェイ」の指定ができます。
- ⑥ 「FTP/LPD バナーを使用する」のチェックボックスにチェックすると、バナーページを印刷することができます。
チェックが外れている（機能が無効）ことを確認し、設定してください。

4. 無線設定

「Wireless」タブを選びます。

無線 LAN の通信モードは、無線 LAN インタフェースボードのディップスイッチ (DSW4) を OFF に設定すると「Ad Hoc」モード、ディップスイッチ (DSW4) を ON に設定すると「Infrastructure」モードになります。



「Ad Hoc」モード
(ディップスイッチ (DSW4) : OFF 設定)



「Infrastructure」モード
(ディップスイッチ (DSW4) : ON 設定)

①SSID の設定

任意の英数文字/記号列を最大 32 文字設定できます。初期値は、default です。

※ 「Ad Hoc」モードの場合は、SSID の指定は可能ですが、設定は無効となります。

②通信チャンネルの設定

1～13 のチャンネルを指定します。初期値は、11 です。

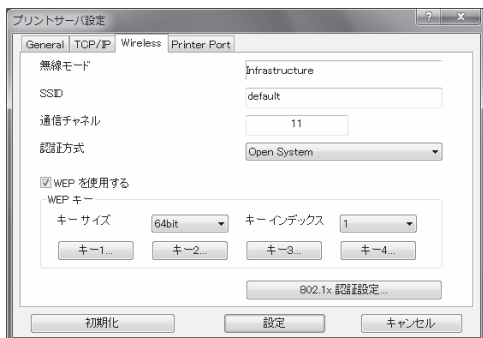
※ 「Infrastructure」モードの場合は、通信チャンネルの指定は可能ですが、設定は無効となります。

③認証方式の設定

認証方式を設定します。初期値は、Open System です。

※ 設定した認証方式により設定する項目が異なります。

- ④ 「WEP を使用する」のチェックボックスをチェックすると、WEP キーの入力が可能になります。



⑤ キーサイズの設定

WEP キーのキーサイズを指定します。初期値は、64bit です。

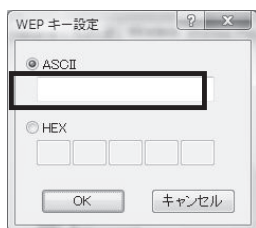
⑥ キーインデックスの設定

1~4 の WEP キーインデックスを指定します。初期値は、1 です。

⑦ WEP キーの設定

キーサイズを「64bit」に指定した場合、
ASCII コード入力では、5 桁入力します。
HEX (16 進コード入力) では、10 桁入力します。

「64bit」設定



ASCII コード入力



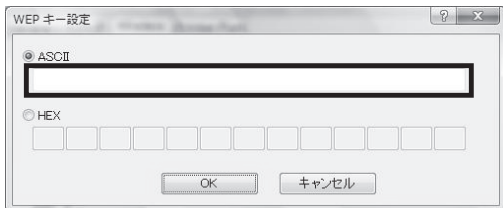
HEX (16 進コード) 入力



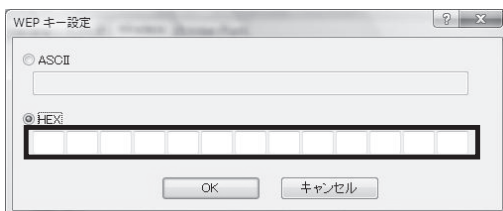
WEP キーを設定している場合、「変更」ボタンをクリックすると、ASCII コード、HEX (16 進コード) の入力になります。

キーサイズを「128bit」に指定した場合、
 ASCII 入力では、13 桁入力します。
 HEX (16 進入力) では、26 桁入力します。

「128bit」設定



ASCII コード入力

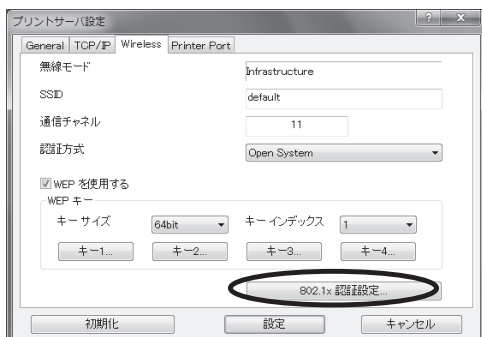


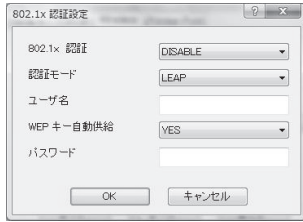
HEX (16 進コード) 入力



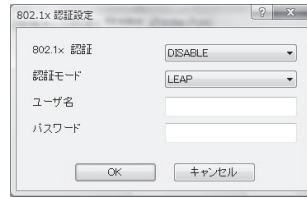
WEP キーを設定している場合、「変更」ボタンをクリックすると、ASCII コード、HEX (16 進コード) の入力になります。

- ⑧ 「802.1x 認証設定」ボタンをクリックすると、802.1x 認証設定の入力が可能になります。





「WEP を使用する」を有効にした場合



「WEP を使用する」を無効にした場合

⑨802. 1x 認証方式の設定

802. 1x 認証方式を設定します。初期値は、DISABLE です。

⑩認証モードの設定

認証モードを設定します。初期値は、LEAP です。

⑪802. 1x 認証ユーザの設定

任意の英数文字列を最大 64 文字設定できます。初期値は、無しです。

⑫WEP キー自動供給の設定

WEP キーの自動供給を設定します。初期値は、YES です。

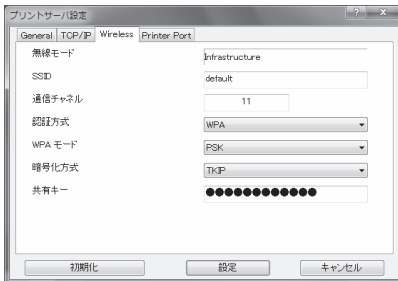
※ 「WEP キーを使用する」のチェックボックスをチェックした場合に設定する項目が表示され、設定が可能となります。

⑬801. 2x 認証パスワードの設定

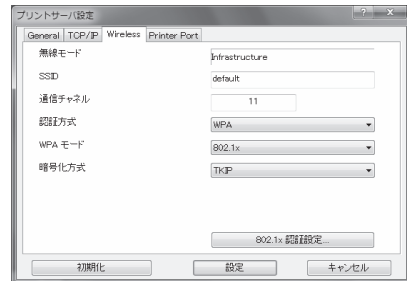
任意の英数文字列を最大 32 文字設定できます。初期値は、無しです。

※ 「LEAP」に指定した場合、項目が表示され、設定が可能になります。

⑭「WPA」を設定すると、WPA 設定の入力が可能になります。



「WPA-PSK」



「WPA-802. 1x」

⑮WPA モードの設定

WPA 認証のモードを設定します。初期値は、PSK です。

⑯暗号化方式の設定

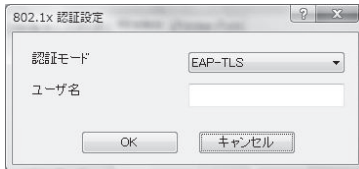
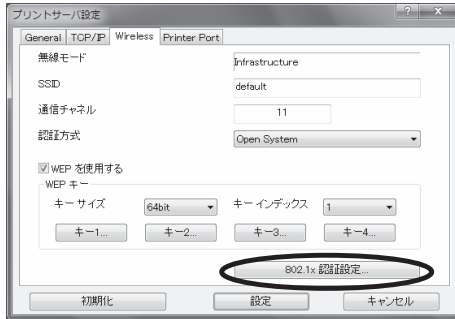
WPA 認証の暗号化方式を設定します。初期値は、TKIP です。

⑰ 共有キーの設定

任意の英数文字列を 8～最大 63 文字設定できます。初期値は、sato printer です。

※ 「PSK」に指定した場合、項目が表示され、設定が可能になります。

⑱ 「802.1x 認証設定」ボタンをクリックすると、WPA-802.1x 認証設定の入力が可能になります。



⑲ 認証モードの設定

WPA-802.1x 認証のモードを設定します。(「EAP-TLS」固定です。)

※ 「EAP-TLS」の証明書のインポート方法は、34 ページの WEB 設定をご覧ください。

⑳ WPA-802.1x 認証ユーザ名の設定

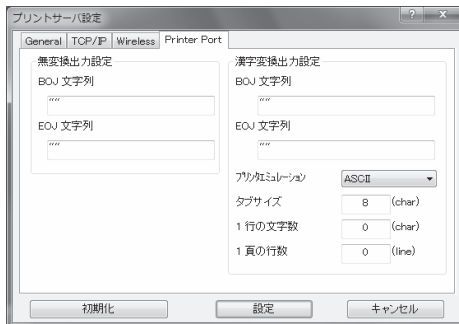
任意の英数文字列を最大 64 文字設定できます。初期値は、無しです。

接続可能な組合せ

認証方式		暗号化方式	設定項目
Open System	—	なし	なし
	—	WEP	WEP キー
	LEAP	動的 WEP	ユーザ名、パスワード
	EAP-TLS	動的 WEP	ユーザ名、ルート証明書 クライアント証明書、証明書パスワード
Shared Key		WEP	WEP キー
WPA/WPA2	PSK	TKIP/AES	事前共有キー
	EAP-TLS		ユーザ名、ルート証明書
	EAP-TTLS		クライアント証明書、証明書パスワード
	EAP-PEAP		
	EAP-FAST		
	EAP-LEAP		

5. Printer Port の設定

「Printer Port」タブを選びます。



① 無変換出力設定

印字の開始に付加する無変換文字列「BOJ 文字列」、印字の終了に付加する無変換文字列「EOJ 文字列」を設定できます。

※ 通常は、設定しないでください。

② 漢字変換出力設定

印字の開始に付加する漢字変換文字列「BOJ 文字列」、印字の終了に付加する漢字変換文字列「EOJ 文字列」を設定できます。

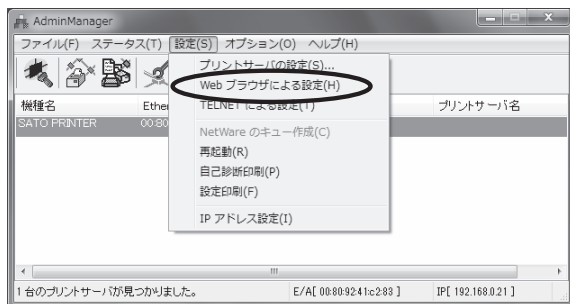
また、漢字変換出力時の「プリンタエミュレーション」、「タブサイズ」、「1 行の文字数」、「1 ページの行数」を設定できます。

※ 通常は、設定しないでください。

6. WEB 設定

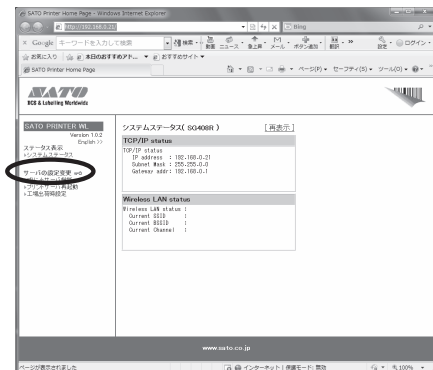
LAN インタフェースボードまたは無線 LAN インタフェースボードの設定を WEB ブラウザを使って設定することができます。

「設定 (S)」メニューから「Web ブラウザによる設定 (H)」をクリックします。



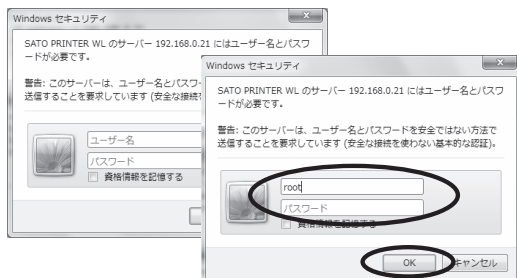
無線 LAN インタフェースボードの WEB 画面を表示します。

「サーバの設定変更」をクリックします。



ネットワークパスワードの入力画面を表示しますので、ユーザー名、パスワードを入力して「OK」ボタンをクリックします。

初期値は、ユーザー名は「root」で、パスワードは無しです。



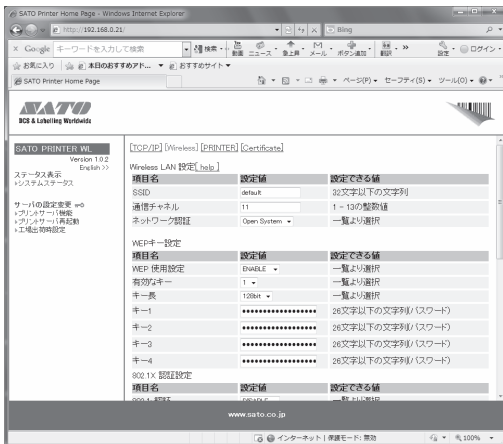
無線 LAN インタフェースボードの設定画面を表示します。

- ① TCP/IP の設定
[TCP/IP]をクリックします。



TCP/IP 設定画面では、「TCP/IP プロトコル」、「IP アドレス」、「サブネットマスク」、「ゲートウェイ」、「RARP」、「DHCP/BOOTP」、「root パスワード」を設定することができます。

- ② 無線 LAN の設定
[Wireless]をクリックします。



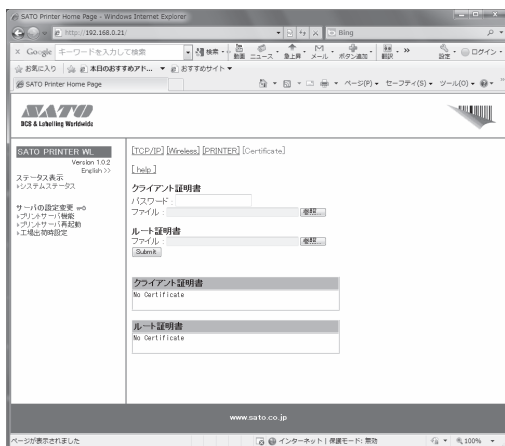
無線 LAN 設定画面では、「SSID」、「通信チャネル」、「ネットワーク認証」、「WEP キー設定」、「802.1X 認証設定」、「Aironet Extensions」、「WPA 設定」、「WPA-PSK 設定」、「WPA802.1X 設定」を設定することができます。

③Printer Portの設定
[PRINTER]をクリックします。



Printer Port 設定画面では、「B0J 文字列」、「E0J 文字列」、「B0J 文字列（漢字）」、「E0J 文字列（漢字）」、「プリンタ選択」、「タブサイズ」、「1 行の文字数」、「1 頁の行数」、「lpr/ftp パナー」を設定することができます。

④証明書の設定
[Certificate]をクリックします。



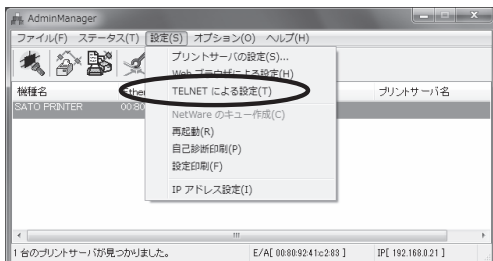
証明書設定画面では、「クライアント証明書」、「ルート証明書」を設定することができます。

注意 証明書のインポートは、WEB 設定画面でのみ設定することができます。
クライアント証明書の形式は、拡張子「.p12」のファイルになります。
ルート証明書の形式は、拡張子「.der」のファイルになります。
クライアント証明書は「.pfx」、ルート証明書は「.cer」でも利用可能です。

7. TELNET 設定

LAN インタフェースボードまたは無線 LAN インタフェースボードの設定を TELNET にておこなうことができます。

「設定 (S)」メニューから「TELNET による設定 (T)」をクリックします。

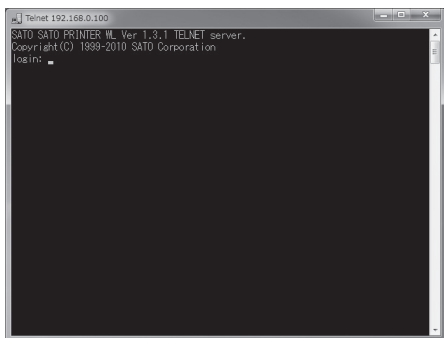


ヒント

Windows Vista/Server2008 では、標準で TELNET がインストールされていません。

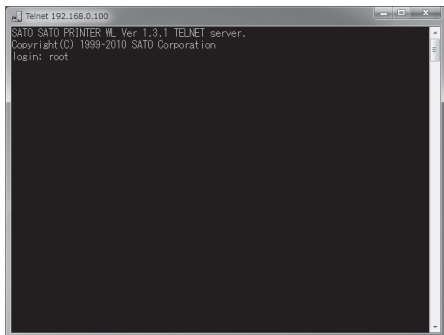
TELNET にて設定する場合、「Windows の機能」の「Telnet クライアント」をインストールしてから設定してください。

LAN インタフェースボードまたは無線 LAN インタフェースボードの TELNET 設定画面を表示します。

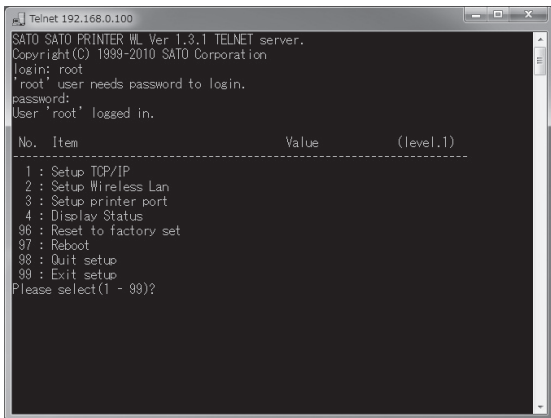


ネットワークパスワードの入力画面を表示しますので、login、password を入力して「Enter」キーを押します。

初期値は、login「root」、password は、無しになります。



LAN インタフェースボードまたは無線 LAN インタフェースボードの設定画面を表示します。

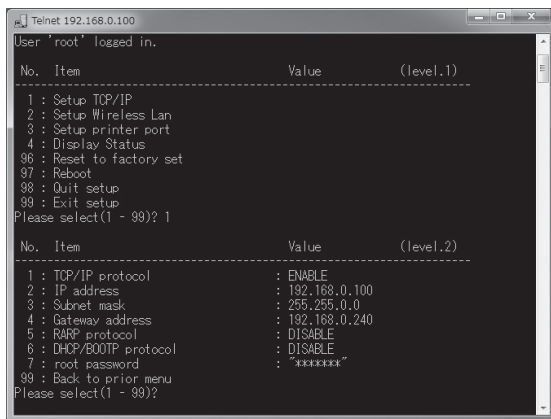


```
Telnet 192.168.0.100
SATO SATO PRINTER WL Ver 1.3.1 TELNET server.
Copyright (C) 1999-2010 SATO Corporation
login: root
'root' user needs password to login.
password:
User 'root' logged in.

No.  Item                               Value                               (level.1)
-----
 1 : Setup TCP/IP
 2 : Setup Wireless Lan
 3 : Setup printer port
 4 : Display Status
96 : Reset to factory set
97 : Reboot
98 : Quit setup
99 : Exit setup
Please select(1 - 99)?
```

①TCP/IP の設定

「1」(Setup TCP/IP) を入力し、「Enter」キーを押します。



```
Telnet 192.168.0.100
User 'root' logged in.

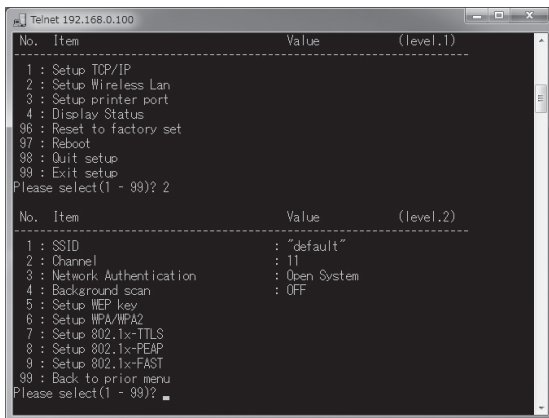
No.  Item                               Value                               (level.1)
-----
 1 : Setup TCP/IP
 2 : Setup Wireless Lan
 3 : Setup printer port
 4 : Display Status
96 : Reset to factory set
97 : Reboot
98 : Quit setup
99 : Exit setup
Please select(1 - 99)? 1

No.  Item                               Value                               (level.2)
-----
 1 : TCP/IP protocol                     : ENABLE
 2 : IP address                           : 192.168.0.100
 3 : Subnet mask                           : 255.255.0.0
 4 : Gateway address                       : 192.168.0.240
 5 : RARP protocol                         : DISABLE
 6 : DHCP/BOOTP protocol                  : DISABLE
 7 : root password                         : "*****"
99 : Back to prior menu
Please select(1 - 99)?
```

TCP/IP 設定画面では、「TCP/IP プロトコル」、「IP アドレス」、「サブネットマスク」、「ゲートウェイアドレス」、「RARP プロトコル」、「DHCP/BOOTP プロトコル」、「root パスワード」を設定することができます。

②無線 LAN の設定

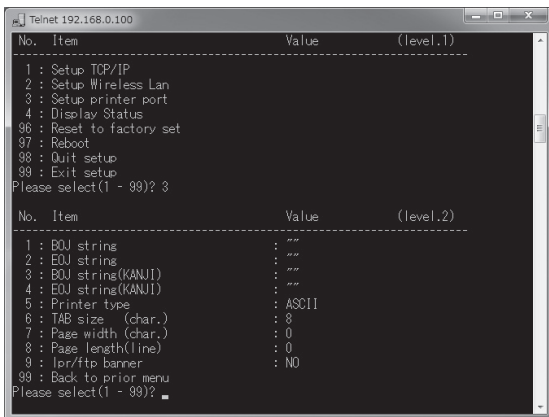
「2」 (Setup Wireless LAN) を入力し、「Enter」キーを押します。



無線 LAN 設定画面では、「SSID」、「チャネル」、「ネットワーク認証」、「WEP キー」、「WPA/WP2」を設定することができます。

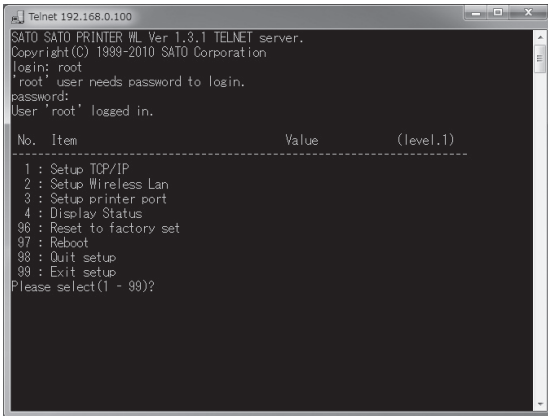
③Printer Port の設定

「3」 (Setup Printer Port) を入力し、「Enter」キーを押します。



Printer Port 設定画面では、「B0J 文字列」、「E0J 文字列」、「B0J 文字列 (漢字)」、「E0J 文字列 (漢字)」、「プリンタタイプ」、「タブサイズ」、「1 行の文字数」、「1 ページの行数」、「|pr/ftp バナー」を設定することができます。

④その他の操作



```

Telnet 192.168.0.100
SATO SATO PRINTER WL Ver 1.3.1 TELNET server.
Copyright(C) 1999-2010 SATO Corporation
login: root
*root: user needs password to login.
password:
User *root: logged in.

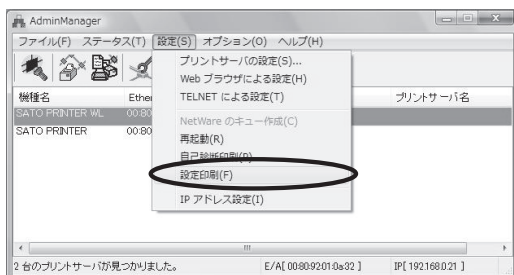
No.  Item                               Value          (level.1)
-----
 1 : Setup TCP/IP
 2 : Setup Wireless Lan
 3 : Setup printer port
 4 : Display Status
96 : Reset to factory set
97 : Reboot
98 : Quit setup
99 : Exit setup
Please select(1 - 99)?

```

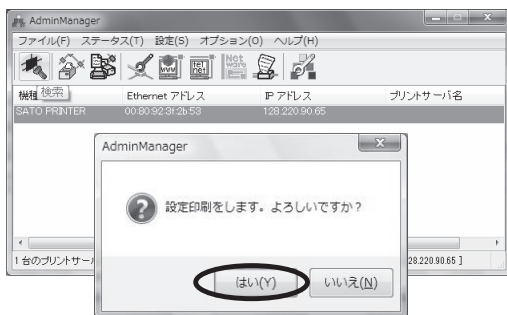
- ・「4」(Display Status) を入力し、「Enter」キーを押すと、現在の LAN インタフェースボードまたは無線 LAN インタフェースボードの設定を表示します。
- ・「96」(Reset to factory set) を入力し、「Enter」キーを押すと、LAN インタフェースボードまたは無線 LAN インタフェースボードの設定を初期値に戻します。
- ・「97」(Reboot) を入力し、「Enter」キーを押すと、LAN インタフェースボードまたは無線 LAN インタフェースボードを再起動します。
- ・「98」(Quit setup) を入力し、「Enter」キーを押すと、設定した内容を登録せずに TELNET を終了します。
- ・「99」(Exit setup) を入力し、「Enter」キーを押すと、設定した内容を登録して TELNET を終了します。

⑤ プリンタから IP アドレスなどの設定情報を印字させるには

1. 「設定 (S)」メニューから「設定印刷 (F)」をクリックします。



2. 「はい(Y)」ボタンをクリックして設定内容を印字します。



LAN インターフェイスボードまたは無線 LAN インターフェイスボードの設定印刷では、TCP/IP 設定、無線 LAN 設定、プリンタポート設定の各設定が印字されます。

SG112T/R、SG600R シリーズ、HA200R シリーズ、GN412T の場合

①プリンタ本体を確認してください

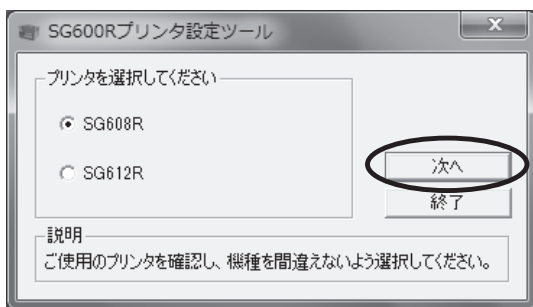
- プリンタに LAN ケーブルを接続し電源を ON にしてください。
プリンタの LAN インタフェースの LINK LED が点灯しているか確認してください。

②プリンタ設定ツールを起動します

1. 「アクセサリ CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセットします。
2. 「メインメニュー」画面を表示します。

●自動起動しない場合は、アクセサリ CD-ROM の「AcclInstall.exe」をダブルクリックしてください。

3. 「メインメニュー」画面より、「スキヤントロニクス プリンタ」を選んで「次へ」ボタンをクリックします。
4. 「スキヤントロニクスプリンタ」画面より、「ユーティリティ」ボタンをクリックします。
5. 「ユーティリティ」画面より、「SG112T/R プリンタ設定ツール」、「SG600R プリンタ設定ツール」、「HA200R プリンタ設定ツール」または「GN412T プリンタ設定ツール」を選び「起動」ボタンをクリックします。
6. 「プリンタ設定ツール」が起動します。
7. プリンタを選択して、「次へ」ボタンをクリックします。
8. プリンタ選択画面が開きます。(SG600R シリーズ、HA200R シリーズのみ)
プリンタを選択して「次へ」ボタンをクリックします。



※ 画面は SG600R シリーズのプリンタ選択画面です。SG112T/R と GN412T はプリンタ選択画面が表示されません。

●Windows 2000 の場合は以下の手順でネットワーク設定ツールを起動します。

1. 「アクセサリ CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセットします。
2. マイコンピュータを開き CD-ROM (SATOV92030) ドライブを選びます。
3. CD-ROM ドライブのアイコンを右クリックして「エクスプローラ (X)」を左クリックします。
4. 「TOOLS」フォルダの中の「NETAP」フォルダを開きます。
5. NetWorkApp をダブルクリックします。

※ スキヤントロニクス SG112T/R、SG600R シリーズは Windows 2000 に対応していません。

9. プリンタ設定ツール画面が開きます（画面は SG112T/R を使って説明します）。
「LANの設定」タブを開きます。

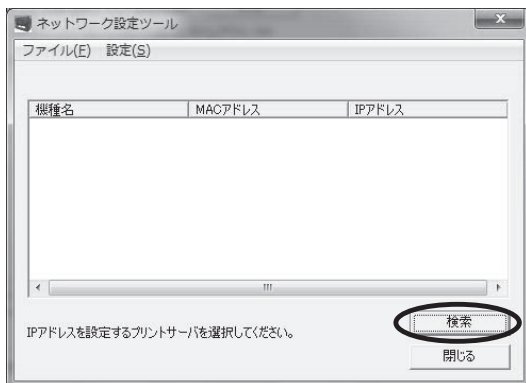
The screenshot shows the 'SG112プリンタ設定ツール' (SG112 Printer Setup Tool) window. The 'LANの設定' (LAN Settings) tab is selected and circled in red. The window title bar includes 'ファイル(E) その他(O) バージョン(V)'. Below the title bar, there are radio buttons for '設定ツールとプリンタとの接続インタフェース' (Connection interface): USB (selected), LAN, RS-232C, and IEEE1284. A '設定' (Settings) button is to the right. Below this, the 'デバイス名: タイムアウト:5000' (Device name: Timeout:5000) is shown. The 'プリンタ動作の設定' (Printer operation settings) section has three tabs: 'プリンタ動作の設定' (selected), 'LANの設定' (circled in red), and 'Bluetoothの設定'. The LAN settings section includes: '認証モード' (Authentication mode) set to '認証レベル1(認証なし)' (Authentication level 1 (no authentication)); 'PINコード' (PIN code) set to '0000000000000000'; 'デバイス名' (Device name) set to 'SIATO PRINTER'; '検索応答時間' (Search response time) with a checkbox 'デバイス検索に反応しない' (Do not respond to device search) which is unchecked; 'ISI' (0x0800), 'ISW' (0x0012), 'PSI' (0x0800), and 'PSW' (0x0012) fields with up/down arrows; '通信プロトコル設定' (Communication protocol settings) with radio buttons for 'ステータス4' (selected) and 'ステータス3'; and 'CRC設定' (CRC settings) with radio buttons for 'OFF' (selected) and 'ON'. At the bottom, there are buttons for '情報取得' (Get information), '設定実行' (Execute settings), and '終了' (End). A '説明' (Description) box at the bottom contains the text: 'ここにマウスカーソルのある入力項目についての説明が表示されます。' (Description of the input item with the mouse cursor is displayed here).

10. 「ネットワーク設定ツール」ボタンをクリックします。

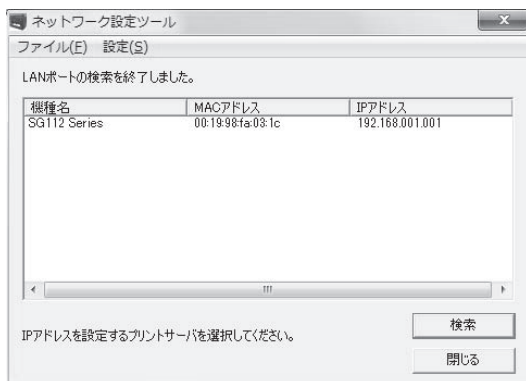
The screenshot shows the 'SG112プリンタ設定ツール' (SG112 Printer Setup Tool) window with the 'LANの設定' (LAN Settings) tab selected. The window title bar includes 'ファイル(F) その他(O) バージョン(V)'. Below the title bar, there are radio buttons for '設定ツールとプリンタとの接続インタフェース' (Connection interface): USB, LAN (selected), RS-232C, and IEEE1284. A '設定' (Settings) button is to the right. Below this, the 'IP: 192.168.0.1 プロトコル:ステータス4(2ポート接続) タイムアウト:100' (IP: 192.168.0.1 Protocol: Status 4 (2-port connection) Timeout: 100) is shown. The 'プリンタ動作の設定' (Printer operation settings) section has three tabs: 'プリンタ動作の設定', 'LANの設定' (selected), and 'Bluetoothの設定'. Below the tabs, there are checkboxes for 'RARPを使用する' (Use RARP) and 'DHCPを使用する' (Use DHCP), both unchecked. Below these are input fields for 'IPアドレス' (192 . 168 . 1 . 1), 'サブネットマスク' (255 . 255 . 255 . 0), and 'ゲートウェイアドレス' (0 . 0 . 0 . 0). The 'LANモード' (LAN mode) is set to 'ENQ応答モード'. A button labeled 'ネットワーク設定ツール' (Network Setup Tool) is circled in red. At the bottom, there are buttons for '情報取得' (Get information), '設定実行' (Execute settings), and '終了' (End). A '説明' (Description) box at the bottom contains the text: 'ここにマウスカーソルのある入力項目についての説明が表示されます。' (Description of the input item with the mouse cursor is displayed here).

③プリンタにIPアドレスを設定します

1. 「検索」ボタンをクリックします。



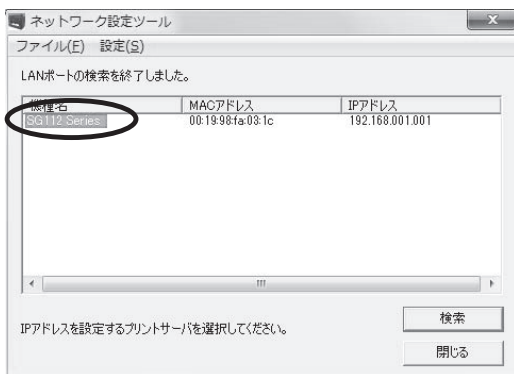
2. 検索されたプリンタの一覧を表示します。



注意 検索されない場合は、再度「検索」ボタンをクリックしてください。

- ・プリンタの電源を確認してください。
- ・LAN インタフェースの LINK LED が点灯していることを確認してください。
- ・ご使用のコンピュータとプリンタがネットワーク環境に接続されているか確認してください。
- ・コンピュータとプリンタを LAN クロスケーブルで直接つなぐか、ハブのカスケードを外して、ローカルの LAN 環境にしてください。
- ・ご使用のコンピュータが Windows XP SP2 以降、Server 2003 SP1 以降、Vista、Server 2008、7 の場合、Windows ファイアウォールを無効にしてください。

3. 設定するプリンタをクリックします。

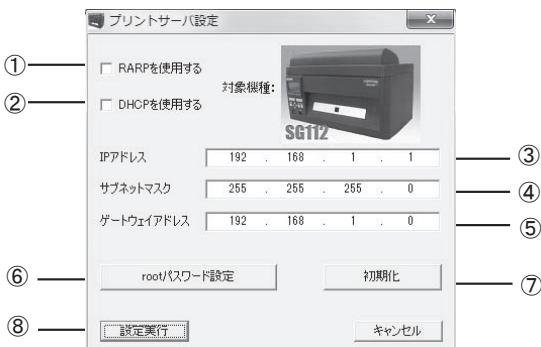


注意 画面は LAN インタフェースプリンタを検索した場合です。
LAN インタフェースプリンタを検索した場合、機種名表示が「SG112 Series」になります。

4. プリンタの IP アドレスなどの LAN の設定をします。
「設定 (S)」メニューから「LAN の設定 (S)」をクリックします。



5. LAN の設定をします。



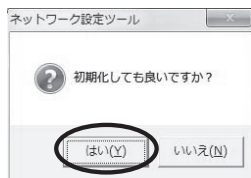
注意 LAN 設定の初期値は、
•RARP、DHCP は、「有効」
•IPアドレス、ゲートウェイアドレスは、192.168.1.1
•サブネットマスクは、255.255.255.0
root パスワードは、無しになっています。

- ① 「RARP を使用する」のチェックボックスにチェックすると、MAC アドレスから IP アドレスを認識します。
MAC アドレスから IP アドレスを認識するため、IP アドレスの設定はできません。
IP アドレスを設定する場合、「RARP を使用する」のチェックを外してください。
- ② 「DHCP を使用する」のチェックボックスにチェックすると、DHCP サーバから割り当てられる IP アドレスを有効とします。
DHCP サーバから割り当てられる IP アドレスを有効とするため、IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスの設定はできません。
IP アドレスなどを設定する場合、「DHCP を使用する」のチェックを外してください。
- ③ 「IP アドレス」の指定ができます。
- ④ 「サブネットマスク」の指定ができます。
- ⑤ 「ゲートウェイアドレス」の指定ができます。
- ⑥ 「root パスワード設定」の入力になります。

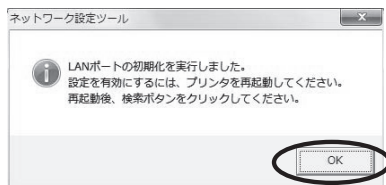


任意の英数文字列を最大 16 文字設定できます（初期値は、無しです）。
パスワードを設定するためには、「古いパスワード」、「新しいパスワード」、「新しいパスワードの確認入力」のすべての入力が必要となります。

- ⑦ 「初期化」をクリックすると、LAN 設定を初期値に設定します。

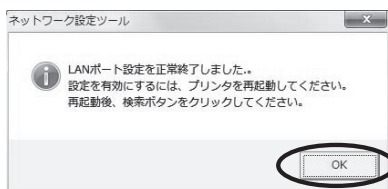
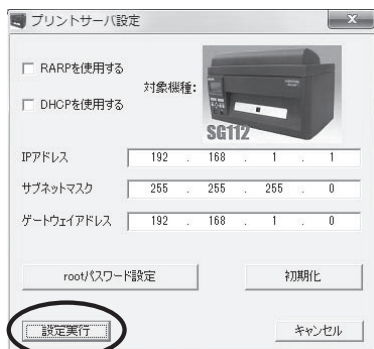


「はい (Y)」 ボタンをクリックすると、LAN 設定を初期化します。



LAN 設定の初期化後、「OK」 ボタンをクリックし、プリンタを再起動してください。

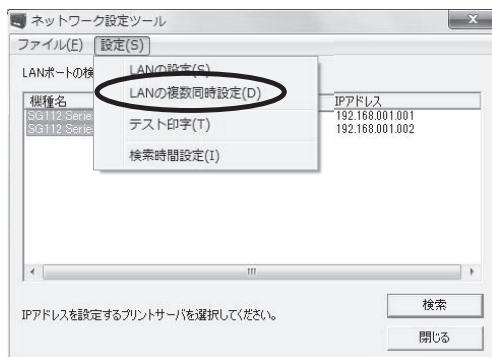
- ⑧ IP アドレスなどの LAN 設定を入力し、「設定実行」ボタンをクリックすると、LAN 設定を登録します。



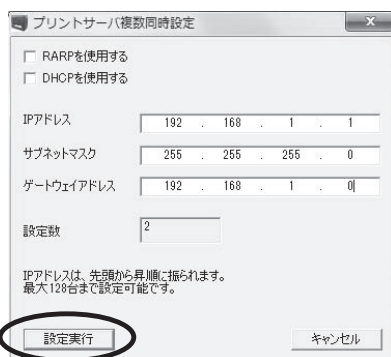
LAN 設定の登録を完了すると、「LAN ポートの設定を正常終了しました。設定を有効にするには、プリンタを再起動してください。」のメッセージを表示します。
「OK」 ボタンをクリックし、プリンタを再起動してください。

6. LAN 設定を複数同時に設定します。

「設定 (S)」メニューから「LAN の複数同時設定 (D)」をクリックします。



検索した LAN インタフェースすべての LAN 設定をおこないます。
IP アドレスは、入力した IP アドレスから昇順で割り振られます。
「設定実行」ボタンをクリックし、複数同時 LAN 設定をおこないます。



ヒント

2 台のプリンタに LAN ポート複数同時設定をおこなう場合、IP アドレスに「192. 168. 1. 1」を設定すると、下記の設定になります。

1 台目 「192. 168. 1. 1」

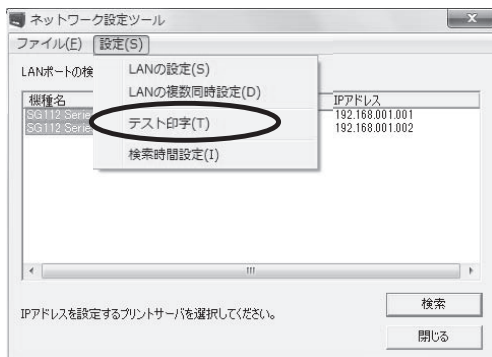
2 台目 「192. 168. 1. 2」

IP アドレス以外の設定は、全て同じ設定になります。

7. LAN 設定の登録完了後、プリンタを再起動してください。

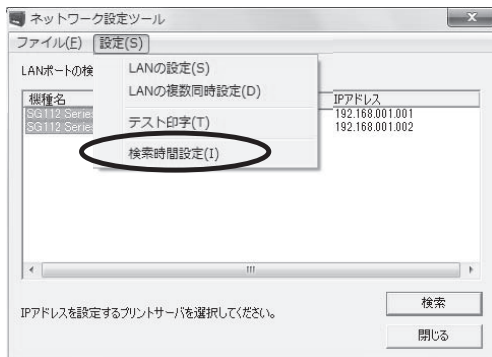
注意 無線 LAN インタフェースへの複数同時設定をおこなうことはできません。

8. LAN 設定のテスト印字をします。
「設定 (S)」メニューから「テスト印字 (T)」をクリックします。

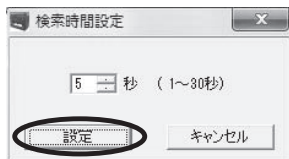


プリンタインターフェース設定のテスト印字をおこないます。
LAN インタフェースの MAC アドレス、IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、DHCP、RARP の各設定内容を印字します。

9. プリンタの検索時間を設定します。
「設定 (S)」メニューから「検索時間設定 (I)」をクリックします。



プリンタの検索時間を入力し、「設定」ボタンをクリックします。



④無線 LAN 設定 (SG112T/R、SG600R シリーズ)

IP アドレスなどのネットワーク設定や無線 LAN 設定は、Windows の Internet Explorer を使用して設定します。

※ スキャントロニクス SG112T/R、SG600R シリーズは Windows 2000 に対応していません。

無線 LAN 環境を確認します

コンピュータの無線環境を「Ad Hoc」にて接続できるようにしてください。

コンピュータの IP アドレスを「192.168.1.2」、サブネットマスクを「255.255.255.0」に設定してください。

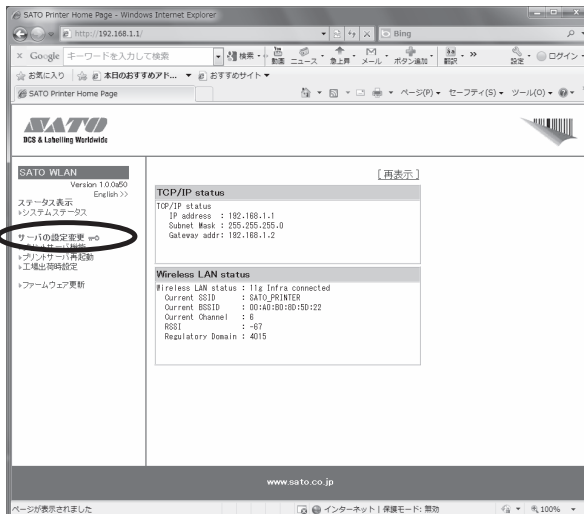
プリンタ本体の確認をします

プリンタの通信設定で無線 LAN インタフェースの設定が下記の値となっているか確認してください。

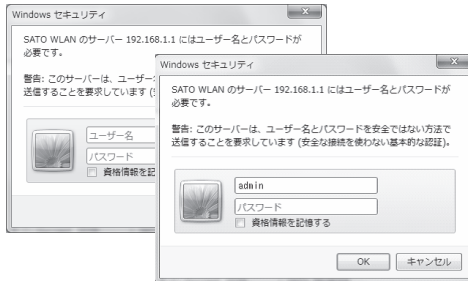
無線 LAN インタフェースの初期値	
無線モード	Ad Hoc
通信チャンネル	11
SSID	SATO_PRINTER
セキュリティ	なし
IP アドレス	192.168.1.1
サブネットマスク	255.255.255.0
ゲートウェイアドレス	0.0.0.0

Internet Explorer を起動します

1. Windows の「Internet Explorer」を起動します。
2. アドレスバー、またはデフォルト IP アドレスに「192.168.1.1」を指定します。
3. 無線 LAN インタフェースボードの WEB 画面を表示します。
「サーバの設定変更」をクリックします。



ネットワークパスワードの入力画面を表示しますので、ユーザー名、パスワードを入力して「OK」ボタンをクリックします。
初期値は、ユーザー名「admin」、パスワード「admin」です。



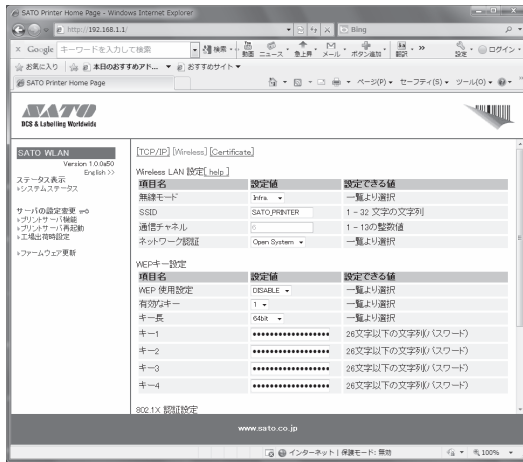
無線 LAN インタフェースボードの設定画面を表示します。

- ① TCP/IP の設定
[TCP/IP] をクリックします。



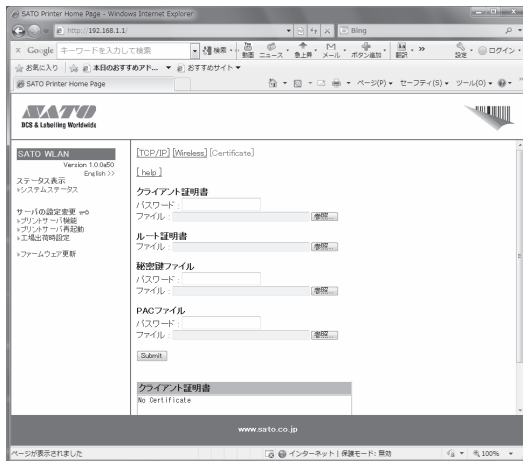
TCP/IP 設定画面では、「IP アドレス」、「サブネットマスク」、「ゲートウェイ」、「DHCP/BOOTP」を設定することができます。

②無線 LAN の設定
[Wireless]をクリックします。



無線 LAN 設定画面では、「SSID」、「通信チャネル」、「ネットワーク認証」、「WEP キー設定」、「802.1X 認証設定」、「Aironet Extensions」、「WPA 設定」、「WPA2 設定」、「WPA-PSK 設定」、「WPA802.1X 設定」を設定することができます。

③証明書の設定
[Certificate]をクリックします。



証明書設定画面では、「クライアント証明書」、「ルート証明書」、「秘密鍵ファイル」、「PAC ファイル」を設定することができます。

注意 証明書のインポートは、WEB 設定画面でのみ設定することができます。
 クライアント証明書の形式は、拡張子「.p12」のファイルになります。
 ルート証明書の形式は、拡張子「.der」のファイルになります。
 クライアント証明書は「.pfx」、ルート証明書は「.cer」でも利用可能です。

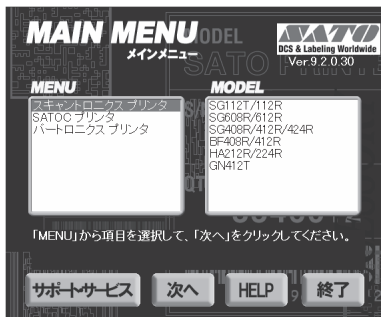
5. プリントドライバのインストール方法(USB)

※ USB 以外のドライバのインストールは 63 ページ以降をご覧ください。

- 注意** インストール作業を始める前に使用中のアプリケーションはすべて終了させてください。
プリンタの電源をオフにし、USB ケーブルをコンピュータと接続します。
プリンタドライバのセットアップ、プロパティ設定、印刷設定をおこなう場合は、Administrator 権限ユーザーでログインしてください。
プリンタドライバを使用する場合は、双方向通信での利用をお勧めします。
複数台のプリンタをご使用になる場合は、個々のプリンタを識別するために台数分のプリンタドライバをインストールする必要があります。

Windows 7 の場合

- 注意** 1 台目のプリンタドライバをインストール後、2 台目のプリンタの電源を入れると、自動的にインストールされます。
- ① プリンタの電源がオフになっていることを確認して、Windows を起動します。
 - ② 起動したら「アクセサリ CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセットします。
 - ③ 「メインメニュー」画面より、「スキャントロニクスプリンタ」を選び、「次へ」ボタンをクリックします。
 - ④ 「スキャントロニクスプリンタ」画面より、「プリンタドライバ」ボタンをクリックします。



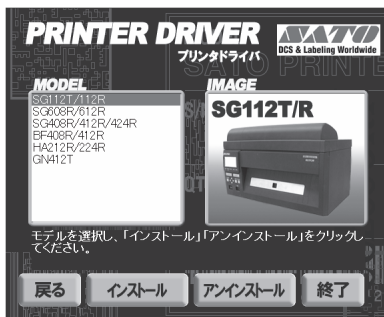
メインメニュー



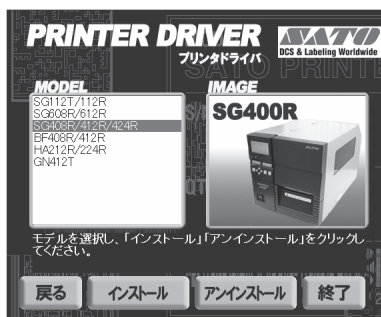
スキャントロニクスプリンタ

⑤「プリンタドライバ」画面より、インストールするプリンタを選びます。

⑥「インストール」ボタンをクリックします。

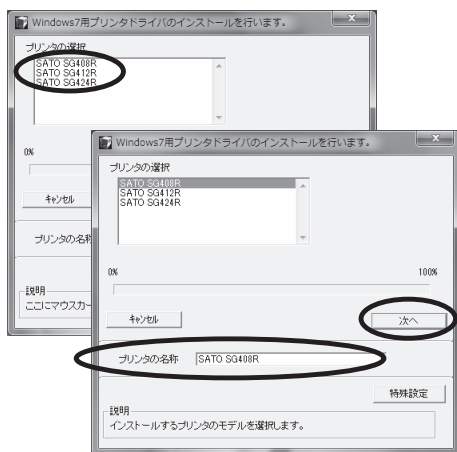


プリンタドライバ



プリンタ選択

⑦「プリンタの選択」をおこない「次へ」ボタンをクリックします。



【プリンタの選択】

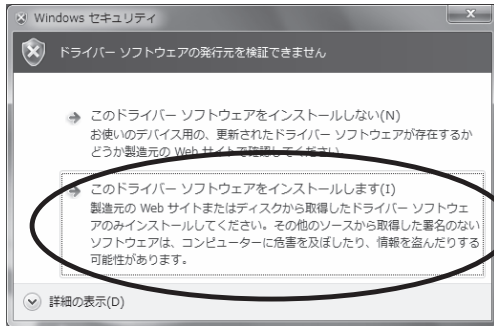
インストールするプリンタを選択します。

【プリンタの名称】

プリンタドライバの名称を入力できます。

⑧「Windows セキュリティ」画面を表示します。

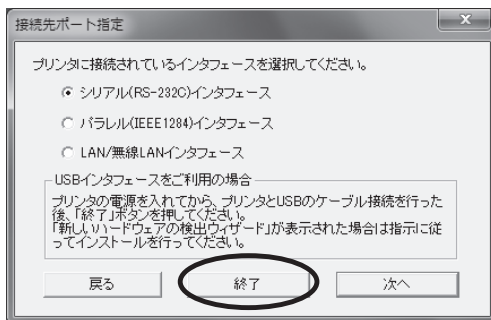
「このドライバーソフトウェアをインストールします (I)」を選択します。



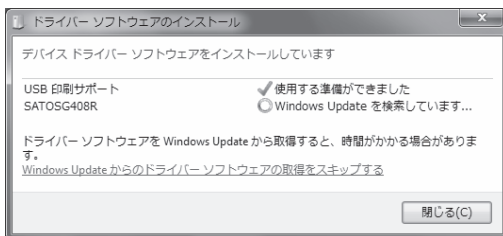
⑨「接続先ポート指定」が表示されます。

「終了」ボタンをクリックします。

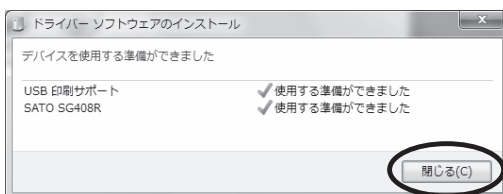
※ プリンタの電源を入れてから、プリンタと USB ケーブルの接続をおこなった後、「終了」ボタンをクリックしてください。



- ⑩プリンタの電源を入れます。
自動的にインストールを開始します。



- ⑪「デバイスを使用する準備ができました」が表示されます。
「閉じる(C)」ボタンをクリックします。
以上でプリンタドライバのインストールは完了です。



- ⑫インストール確認後「プリンタフォルダ」を開き、プリンタがインストールされていることを確認してください。



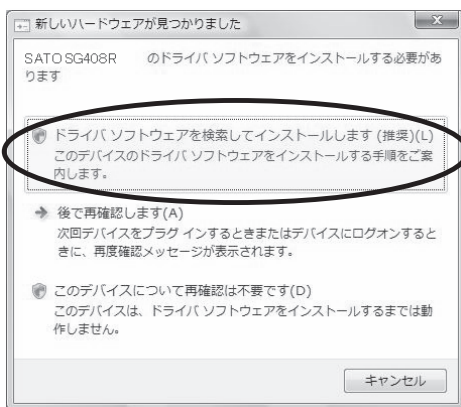
Windows Vista/Server 2008 の場合

注意 1 台目のプリンタドライバをインストール後、2 台目以降のプリンタを接続し電源を入れると、自動的にインストールされます。

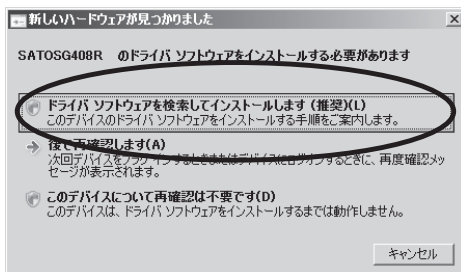
- ①プリンタの電源を切ります。
- ②プリンタとコンピュータを USB ケーブルで接続します。
- ③プリンタの電源を入れます。

「新しいハードウェアが見つかりました」を表示します。

「ドライバソフトウェアを検索してインストールします(推奨)(L)」をクリックします。

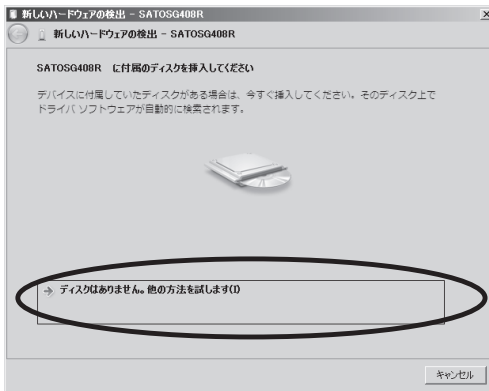


Windows Vista

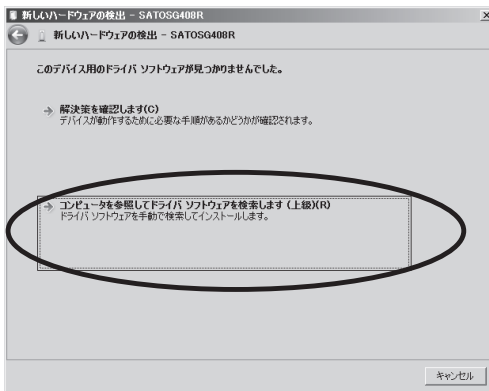


Windows Server 2008

④「ディスクはありません。他の方法を試します (I)」をクリックします。

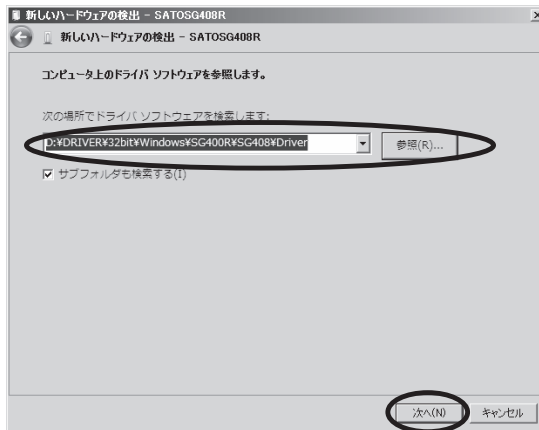


⑤「コンピュータを参照してドライバソフトウェアを検索します(上級)(R)」をクリックします。



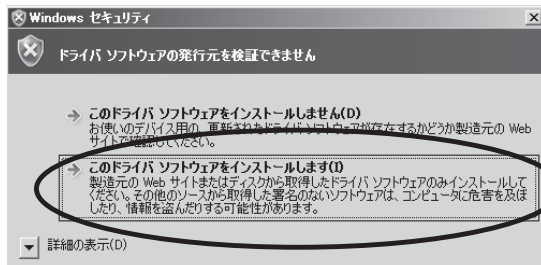
⑥「参照(R)...」ボタンをクリックしてドライバソフトウェアが格納されているフォルダを指定します。

「次へ(N)」ボタンをクリックします。



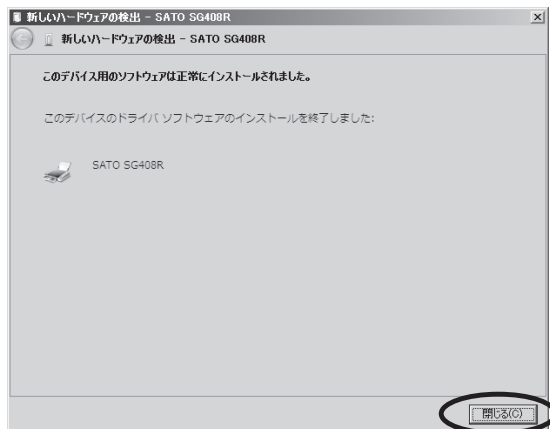
⑦「Windows セキュリティ」を表示します。

「このドライバソフトウェアをインストールします (I)」をクリックします。



※ Windows Vista では、メッセージの内容が異なります。

- ⑧「閉じる(C)」ボタンをクリックします。
以上でプリンタドライバのインストールは完了です。



- ⑨インストール確認後「プリンタフォルダ」を開き、プリンタがインストールされていることを確認してください。

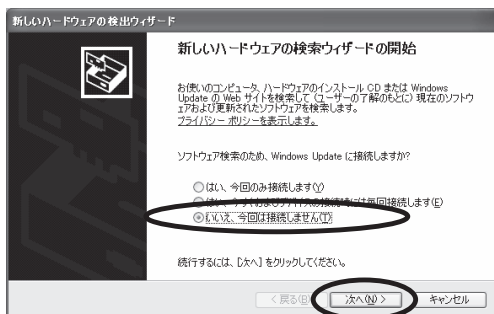


Windows 2000/XP/Server 2003 の場合

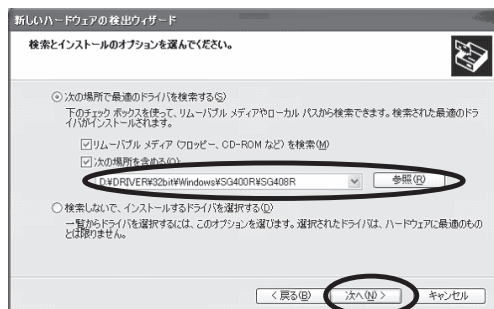
注意 Windows Server 2003 でターミナルサービスが起動している場合は、ターミナルサービスをインストールモードにしてください。
ただし、ターミナルサービス環境下でのプリンタドライバの使用は保証しておりませんので、ご注意ください。

※ スキャントロニクス SG112T/R、SG600R シリーズは Windows 2000 に対応していません。

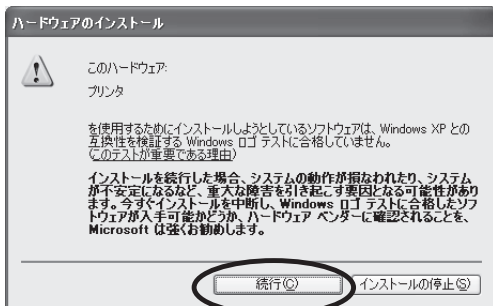
- ① プリンタの電源を切ります。
- ② プリンタとコンピュータを USB ケーブルで接続します。
- ③ プリンタの電源を入れます。
「新しいハードウェアの検出ウィザード」画面を表示します。
「いいえ、今回は接続しません (T)」をクリックします。
「次へ (N)」ボタンをクリックします。



- ④ 「参照 (R)」 ボタンをクリックしてフォルダを指定します。
「次へ (N)」 ボタンをクリックします。

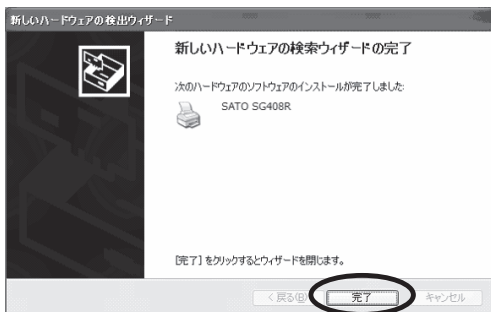


- ⑤「ハードウェアのインストール」を表示します。
「続行(C)」ボタンをクリックします。

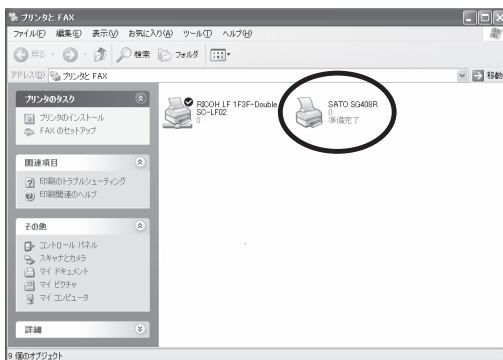


※ Windows Server 2003 では、メッセージの内容が異なります。

- ⑥「完了」ボタンをクリックします。
以上でプリンタドライバのインストールは完了です。



- ⑦インストール終了後、「プリンタ」または「プリンタと FAX」フォルダを開き、プリンタがインストールされていることを確認してください。



6. プリントドライバのインストール方法(USB 以外)

Windows XP/Server 2003/Vista/Server 2008/7 の場合

※ 本書のプリンタドライバのプロパティ画面は、Windows 7 を使用しています。

Windows XP/Server 2003/Vista/Server 2008 では画面構成が異なる場合がありますが、機能は共通となります。

注意 インストール作業を始める前に使用中のアプリケーションはすべて終了させてください。
プリンタの電源をオフにし、インタフェースケーブルをコンピュータと接続します。
プリンタドライバのセットアップ、プロパティ設定、印刷設定をおこなう場合、Administrator 権限ユーザーでログインしてください。
プリンタドライバを使用する場合は、双方向通信での利用をお勧めします。
Windows Server 2003/Windows Server 2008 でターミナルサービスが起動している場合はターミナルサービスをインストールモードにしてください。
ただし、ターミナルサービス環境下でのプリンタドライバの使用は保証しておりませんので、ご注意ください。

- ① プリンタの電源がオフになっていることを確認して、Windows を起動します。
- ② 起動したら「アクセサリ CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセットします。
※ Windows Vista の環境で「アクセサリ CD-ROM」を起動または自動再生すると、ユーザーアカウント制御メッセージを表示しますので、「許可(A)」をクリックして、「アクセサリ CD-ROM」を起動してください。
- ③ 「メインメニュー」画面より、「スキャントロニクスプリンタ」を選び「次へ」ボタンをクリックします。
- ④ 「スキャントロニクスプリンタ」画面より、「プリンタドライバ」ボタンをクリックします。



メインメニュー

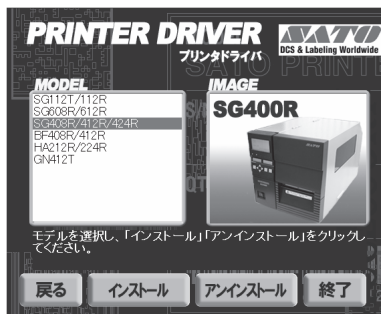


スキャントロニクスプリンタ

- ⑤「プリンタドライバ」画面より、インストールするプリンタを選びます。
 ⑥「インストール」ボタンをクリックします。

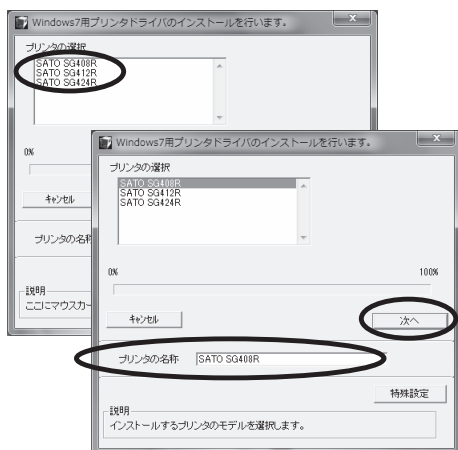


プリンタドライバ



プリンタ選択

- ⑦「プリンタの選択」をおこない「次へ」ボタンをクリックします。



プリンタドライバをインストールすると同時にプリンタ設定ツールがインストールされます。

【プリンタの選択】

インストールするプリンタを選択します。

【プリンタの名称】

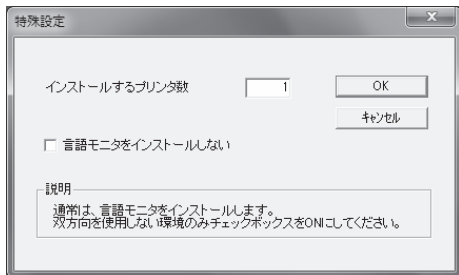
プリンタドライバの名称を入力できます。

プリンタ設定ツール

プリンタ設定をおこなうアプリケーションソフトです。

プリンタの設定を変更する場合には必要になります。

詳細は、「アクセサリ CD-ROM」にある「プリンタ設定ツール説明書」をご覧ください。



【特殊設定】

・インストールするプリンタ数

プリンタドライバを複数インストールする場合、インストールするプリンタ数を入力します。

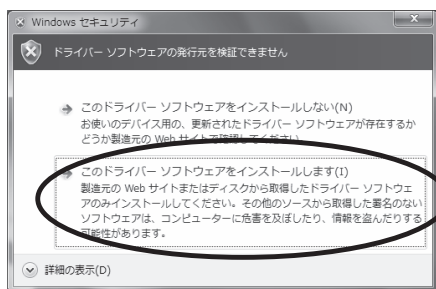
・言語モニタをインストールしない

双方向サポートを使用しない場合、チェックボックスをチェックします。

※ 「次へ」ボタンをクリックすると、Windows 7 では「Windows セキュリティ」画面を表示します。

「このドライバーソフトウェアをインストールします (I)」をクリックします。

(Windows XP/Server 2003/Vista/Server 2008 ではメッセージ内容が異なります)。



●ご使用のインターフェースにあわせて以下のページをご覧ください。

- ・パラレルポートインターフェース (68 ページ)
- ・RS-232C ポートインターフェース (72 ページ)
- ・LAN ポートインターフェース (73 ページ)

Windows 2000 の場合

注意 インストール作業を始める前に、使用中のアプリケーションは、すべて終了してください。
プリンタの電源をオフにし、インタフェースケーブルをコンピュータと接続します。
プリンタドライバのセットアップ、プロパティ設定、印刷設定をおこなう場合、Administrator 権限ユーザーでログインしてください。
プリンタドライバを使用する場合は、双方向通信での利用をお勧めします。
ターミナルサービスが起動している場合はターミナルサービスをインストールモードにしてください。ただし、ターミナルサービス環境下でのプリンタドライバの使用は保証しておりませんのでご注意ください。

※ スキャントロニクス SG112T/R、SG600R シリーズは Windows 2000 に対応していません。

以下の手順で「アクセサリ CD-ROM」の中の SATO プリンタインストールツールを起動します。

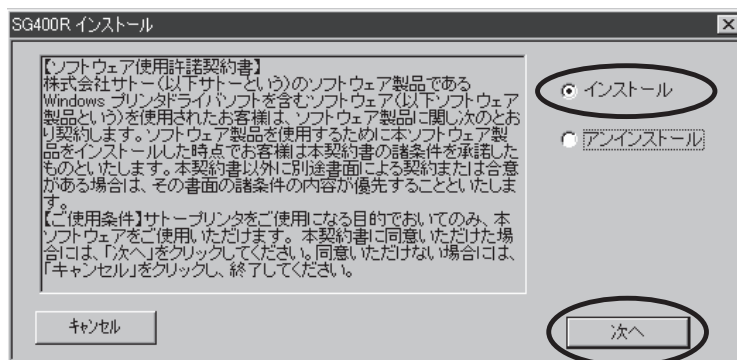
- ①「アクセサリ CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセットします。
- ②マイコンピュータを開き CD-ROM (SATO V92030) ドライブを選びます。
- ③CD-ROM ドライブのアイコンを右クリックし「エクスプローラ (X)」をクリックします。
- ④「DRIVER」フォルダ→「32bit」フォルダ→「Win2000」フォルダの順にフォルダを選び、使用するプリンタのフォルダを開きます。
- ⑤PrtInst_XXXXXX.exe をダブルクリックします。

※ XXXXXX はプリンタ機種名です。画面では説明の例として PrintInst_SG400R.exe を選んでいます。



⑥プリンタインストール画面を表示します。

⑦インストールを選んで「次へ」ボタンをクリックします。

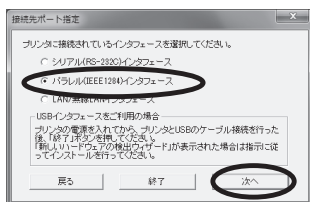


●ご使用のインターフェースにあわせて以下のページをご覧ください。

- ・パラレルポートインターフェース (68 ページ)
- ・RS-232C ポートインターフェース (72 ページ)
- ・LAN ポートインターフェース (73 ページ)

パラレルポートのインストール

- ⑧「パラレル(IEEE1284)インタフェース」を選び、「次へ」ボタンをクリックします。
「SATO ポート(推奨)」を選択し、「OK」ボタンをクリックします。

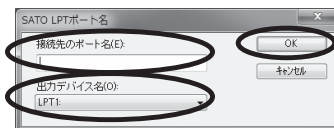


※「標準ポート」を選択し、「OK」をクリックすると⑩に移行しインストールが完了します。

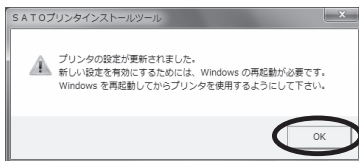


※標準ポートは「LPT1」でインストールします。
標準ポートは、双方向通信をおこなわない場合に指定します。
標準ポートの「LPT1」以外で接続するときは、ドライバのセットアップ完了後に、プリンタドライバのプロパティ画面で出力ポートを変更してください。

- ⑨接続先のポート名(E)に任意のポート名を入力します。出力デバイス名(O)を選び、「OK」ボタンをクリックします。



- ⑩「OK」ボタンをクリックします。以上でプリンタドライバのインストールは完了です。



- ⑪プリンタをパラレルインタフェースに接続し、プリンタの電源を入れます。

- ⑫Windowsを再起動します。

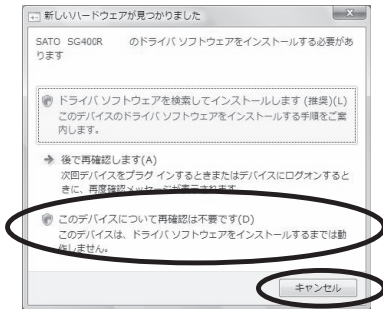
⑬「新しいハードウェアが見つかりました」が表示されます。

Windows Vista/Server 2008 をご使用の場合、「このデバイスについて再確認は不要です(D)」、または「キャンセル」をクリックしパラレルポートを自動認識したときのプリンタドライバのインストールを終了します。

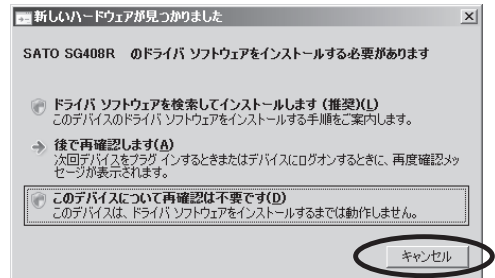
Windows 2000/XP/Server 2003 をご使用の場合、「キャンセル」をクリックし、パラレルポートを自動認識したときのプリンタドライバのインストールを終了します。

Windows Server 2008 R2/7 は表示されません。

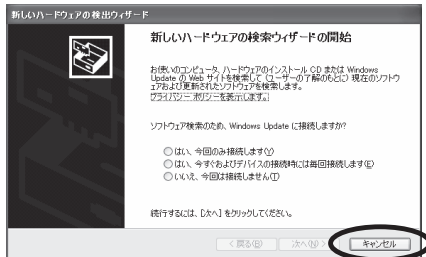
Windows Vista



Windows Server 2008

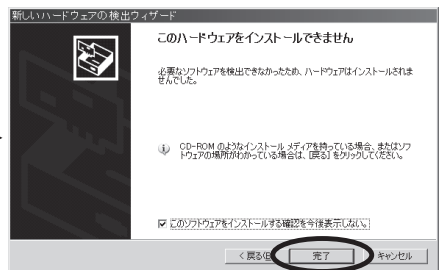
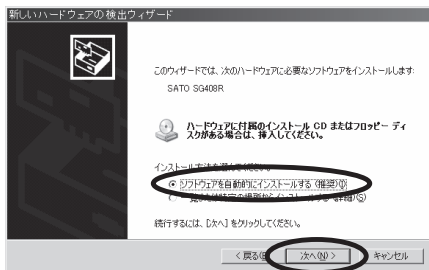


Windows 2000/XP/Server 2003



※ Windows 2000/XP/Server 2003 の場合、上記操作をおこない Widows を再起動後、再度上記画面が表示される場合があります。その場合には、「いいえ、今回は接続しません(T)」を選択し、「次へ(N)」ボタンをクリックしてください。その後、次の操作をおこなってください。

1. 「新しいハードウェアの検出ウィザードの開始」画面が表示されますので、「いいえ、今回は接続しません」を選択し、「次へ(N)」ボタンをクリックしてください(アクセサリCD-ROM は、CD ドライブに入れたままの状態にします)。
2. 「このハードウェアをインストールできません」画面が表示されたら「完了」ボタンをクリックしてください。

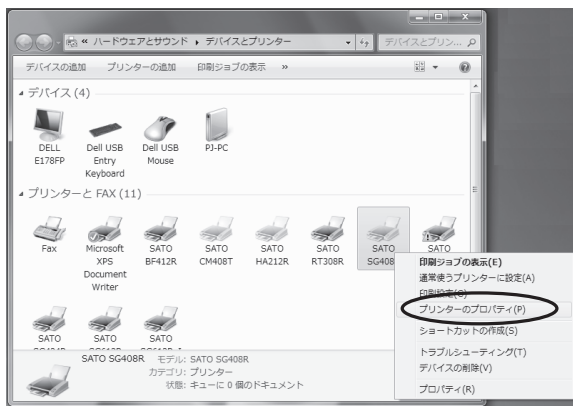


- ⑭ Windows 7 をご使用の場合、管理者権限にて、「デバイスとプリンター」フォルダを開き、インストールしたプリンタのアイコンを左クリックし、「プリンターのプロパティ(P)」をクリックしてください。

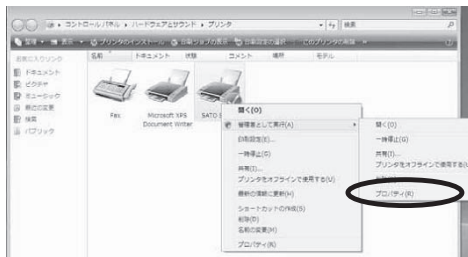
Windows Vista/Server 2008 をご使用の場合、「管理者として実行(A)」を選択し、「プロパティ(R)」をクリックしてください。ユーザーアカウント制御メッセージを表示しますので、「続行(C)」をクリックしてください。

Windows 2000/XP/Server 2003 をご使用の場合、「プリンタ」または「プリンタと FAX」フォルダを開き、インストールしたプリンタのアイコンをクリックし、「プロパティ(R)」をクリックしてください。

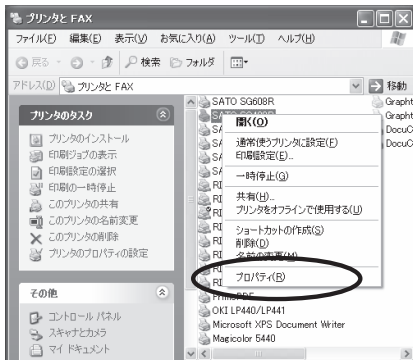
Windows 7



Windows Vista/Server 2008



Windows 2000/XP/Server 2003

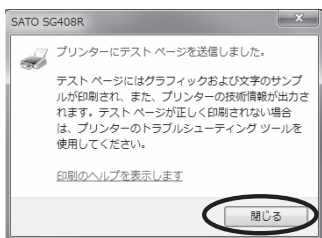
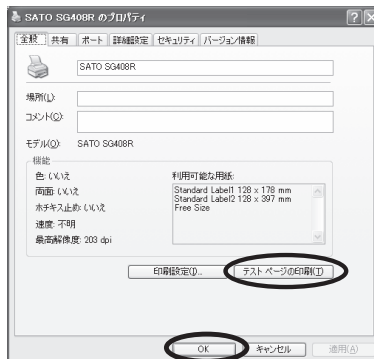


- ⑮ 「全般」タブを開き、「テストページの印刷(T)」ボタンをクリックしてください。
Windows のテストラベルが発行されます。
テストページの送信を表示しますので、「閉じる」ボタンをクリックします。プロパティの「OK」ボタンをクリックし、プリンタとの接続確認は完了です。

Windows Vista/Server 2008/7



Windows 2000/XP/Server 2003



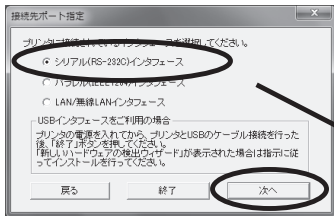
ヒント

プリンタドライバのテスト印字ができない場合は、下記の項目を確認してください。

1. プリンタドライバにて指定したポート「LPT、LAN、COM、USB」のケーブルが接続されていますか。
2. プリンタの電源は入っていますか。

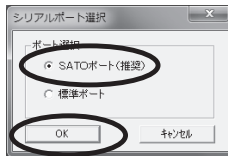
RS-232C ポートのインストール

- ⑧「シリアル(RS-232C)インタフェース」を選び、「次へ」ボタンをクリックします。
「SATO ポート(推奨)」を選び、「OK」ボタンをクリックします。



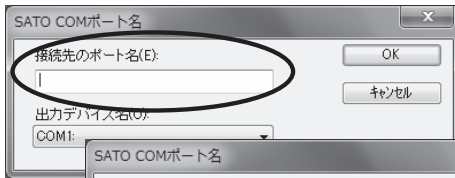
※ 「SATO ポート(推奨)」を選び、「OK」ボタンをクリックすると⑨に変わります。

※ 「標準ポート」を選び、「OK」ボタンをクリックすると⑩に変わりインストールが完了します。



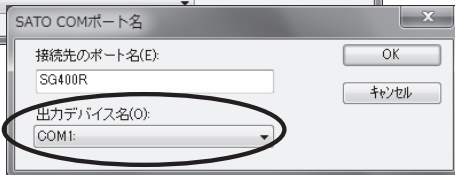
※ 標準ポートは「COM1」でインストールします。
標準ポートは、双方向通信をおこなわない場合に指定します。
標準ポートの「COM1」以外で接続するときは、ドライバのセットアップ完了後に、プリンタドライバのプロパティ画面で出力ポートを変更してください。

- ⑨接続先のポート名(E)に任意のポート名を入力します。出力デバイス名(O)を選び、「OK」ボタンをクリックします。

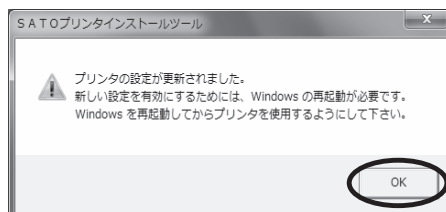


【接続先のポート名(E)】
ポート名を入力します。

【出力デバイス名(O)】
出力先のデバイスを選択します。

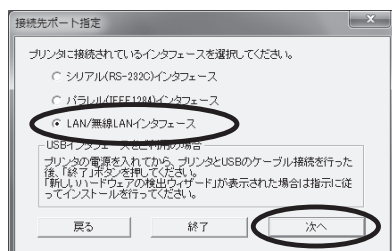


- ⑩「OK」ボタンをクリックします。以上でプリンタドライバのインストールは完了です。
Windows を再起動して、プリンタドライバとプリンタが接続されているかを確認してください。確認方法は、70～71 ページをご覧ください。

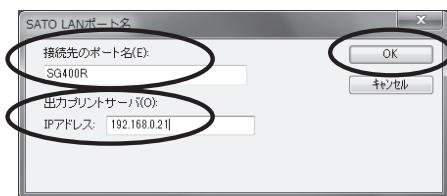


LAN ポートのインストール

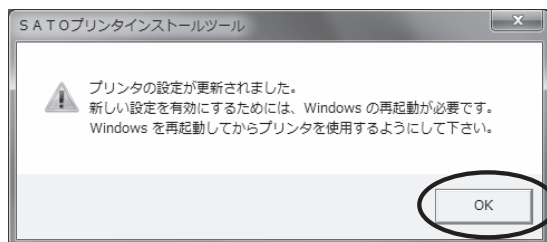
- ⑧「LAN/無線 LAN インタフェース」を選び、「次へ」ボタンをクリックします。



- ⑨「接続先のポート名 (E)」に任意のポート名を入力します。
プリンタの IP アドレスを入力します。
「OK」ボタンをクリックします。



- ⑩「OK」ボタンをクリックします。以上でプリンタドライバのインストールは完了です。
Windows を再起動して、プリンタドライバとプリンタが接続されているか確認してください。確認方法は、70～71 ページをご覧ください。



7. ラベル発行までの流れ(Windows 2000/XP/Server 2003/Vista/Server 2008/7)

アプリケーションソフトから作成したレイアウトを印字するときは、最初にプリンタドライバの設定を確認してからおこないます。

※ 本書のプリンタドライバのプロパティ画面は、Windows 7 を使用しています。

Windows 2000/XP/Server 2003/Vista/Server 2008 では画面構成が異なる場合がありますが、機能は共通となります。

※ スキャントロニクス SG112T/R、SG600R シリーズは Windows 2000 に対応していません。

① プリンタドライバの設定シートを開きます

※ Windows 7 で「印刷設定 (G)」を設定するときは、管理者権限で「プリンタ」フォルダの中にある、プリンタドライバを選択し、「プリンタのプロパティ (P)」⇒「共有」⇒「共有オプションの変更 (O)」と選択します。管理者権限以外で設定値の変更、またはプリンタポートの追加などの処理をおこなっても、エラー画面が表示され、反映されません。

※ Windows Vista/Server 2008 の場合、プリンタドライバのプロパティ画面を開くときは、「管理者として実行 (A)」を選択してください。「管理者として実行 (A)」を選択せずに設定すると、設定した値が有効になりません。ご注意ください。

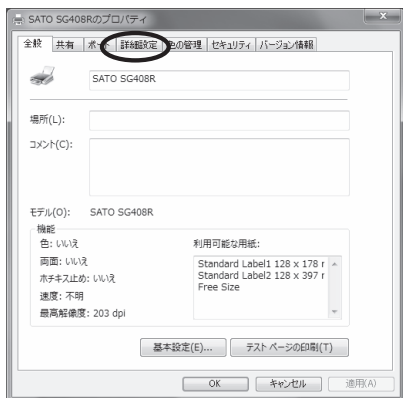
1. 「デバイスとプリンター」フォルダを開き、使用しているプリンタのアイコンを右クリックします。
2. メニューから「プリンタのプロパティ (P)」を選びます。



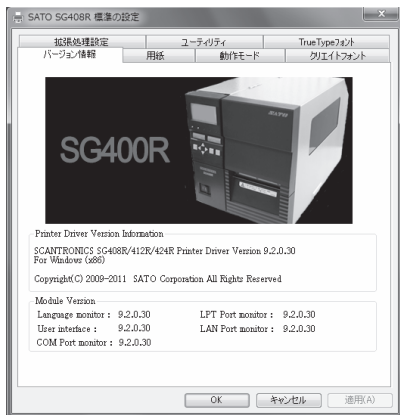
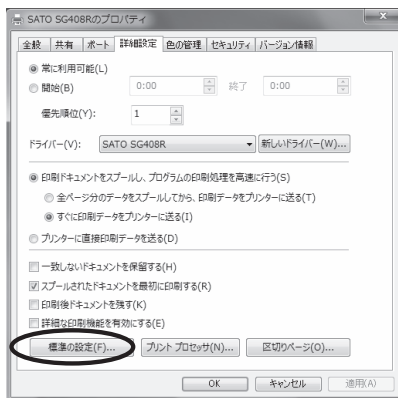
全ユーザーのプリンタドライバの設定をするときは
75 ページをご覧ください。
個別ユーザーのみのプリンタドライバの設定をするときは
76 ページをご覧ください。

- ▲全ユーザーのプリンタドライバの設定をするときは、「標準の設定」を使用します。
新規追加したユーザーのドライバの設定は、「標準の設定」の値が初期値になります。

3.「詳細設定」タブを選びます。

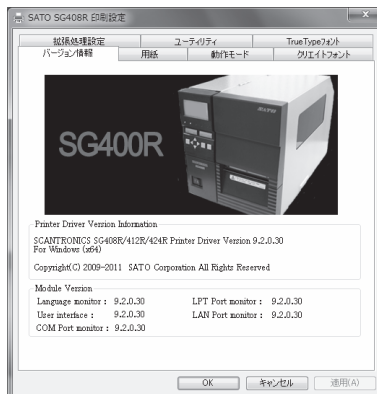
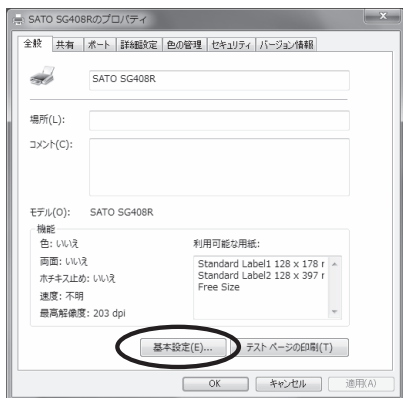


- 4.「標準の設定(F)...」ボタンをクリックします。
プリンタドライバの設定シートが開きます。



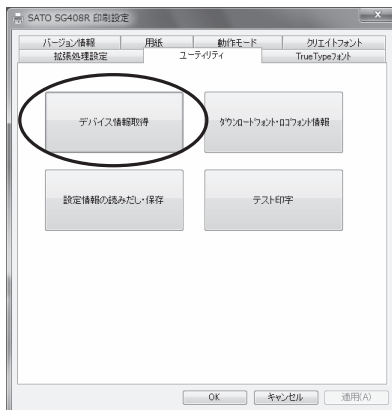
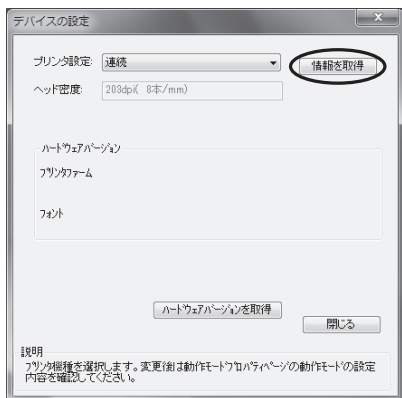
▲個別ユーザーのみのプリンタドライバを設定するときは、「基本設定(E)...」を使用します。

3.「基本設定(E)...」ボタンをクリックします。
プリンタドライバの設定シートが開きます。



②プリンタの状態を取得します

- 1.「ユーティリティ」タブを選択し、「デバイス情報取得」ボタンをクリックします。



ヒント

プリンタの設定情報を取得します。
情報を取得する場合、プリンタの電源を入れた状態で「情報を取得」ボタンをクリックしてください。

※ プリンタドライバをインストールしたあとは、必ず「ユーティリティ」タブにある「デバイスの設定」ボタンをクリックし、デバイス設定画面で「情報を取得」ボタンをクリックしてください。

- 2.プリンタの電源を入れてください。

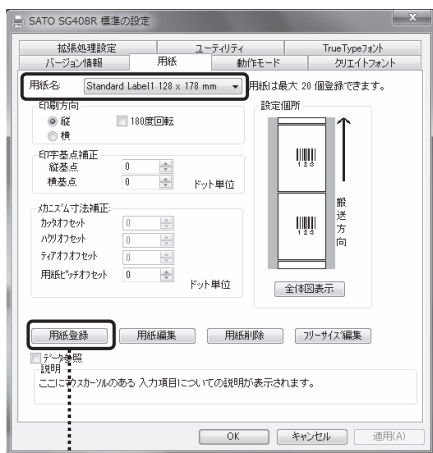
- 3.「情報を取得」ボタンをクリックしてください。

プリンタ本体で指定しているプリンタ情報を取得し、「プリンタ設定」、「ヘッド密度」の欄に表示します。

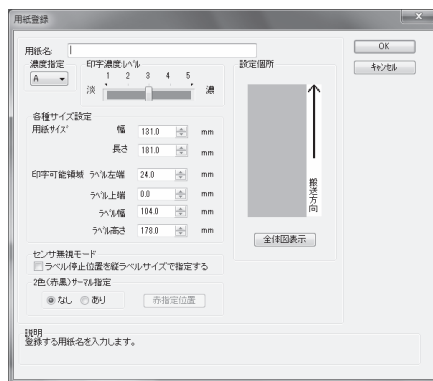
プリンタ設定のリストボックスにて、プリンタ動作を選択し設定できます。

③用紙を選びます

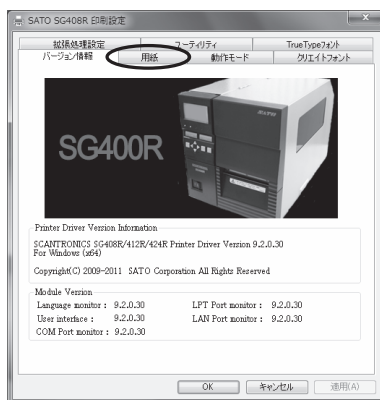
1.「用紙」タブを選びます。



- <SG112T/R>
 - 標準ラベル 1 266 × 300(mm)
 - 標準ラベル 2 258 × 50(mm)
 - JAMA (L) 276 × 105(mm)
 - JAMA (M) 276 × 85(mm)
 - JAMA (S) 276 × 70(mm)



※ プリンタドライバ経由で発行する場合は、濃度設定と印字濃度レベルが有効となります。本設定で印字が適性になるように設定をお願いします。



2.「用紙名」の▼をクリックして、表示されるリストから目的の用紙を選択してください。

「用紙名」には数種類の標準ラベルがあらかじめ登録されています。

- <SG400R/BF400R>
 - 標準ラベル 1 128 × 178(mm)
 - 標準ラベル 2 128 × 397(mm)
- <SG600R>
 - 標準ラベル 1 180 × 239(mm)
 - 標準ラベル 2 180 × 400(mm)
- <HA200R>
 - 標準ラベル 1 61 × 80(mm)
- <GN412T>
 - 標準ラベル 1 108 × 178(mm)

※ 標準ラベル以外の用紙を使用するときは

用紙登録 をクリックして新たに用紙を登録します。

「用紙登録」に関する詳細は、アクセサリ CD-ROM に収められている「プリンタドライバ説明書」の「1.6 用紙(SG600R)」、「1.7 用紙(SG112T/R)」、「1.8 用紙(GN412T)」をご覧ください。

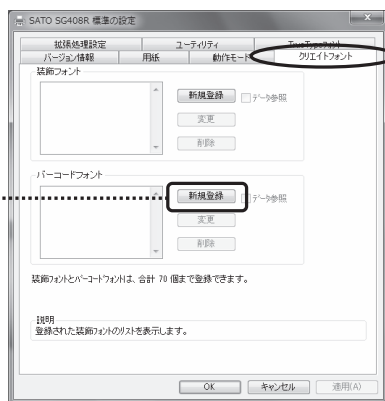
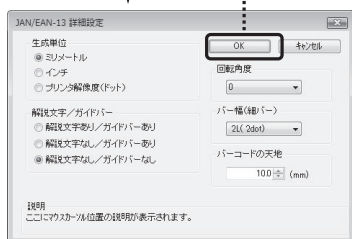
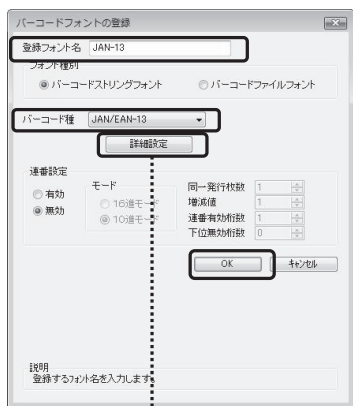
ヒント

ここで選択した用紙がアプリケーションソフトで通常使用する用紙に設定されます。アプリケーションソフトによっては、あらかじめアプリケーションソフトの用紙選択機能において用紙を選択する必要があるものもあります。アプリケーションソフトの用紙選択機能に関しては、アプリケーションソフトのマニュアルをご覧ください。

④ バーコードを印字するには

バーコードを印字するには、まず印字するバーコードの設定を「バーコードフォント」として登録する必要があります。その結果アプリケーションソフトからは、登録したバーコードフォントをフォント種として呼び出すことができます。以下に「バーコードフォント」の登録手順を示します。

1. 「クリエイティブフォント」タブを選び、「バーコードフォント」グループの「新規登録」ボタンをクリックしてください。



2. 「登録フォント名」に、登録するバーコードフォントの名称を入力してください。

3. 「バーコード種」のプルダウンメニューをクリックして、表示されるリストから、登録するバーコード種を選択し、「詳細設定」ボタンをクリックしてください。

4. 選択したバーコード種に対応する設定ダイアログを表示します。

※ ここでは例として「JAN/EAN-13」の設定をしています。

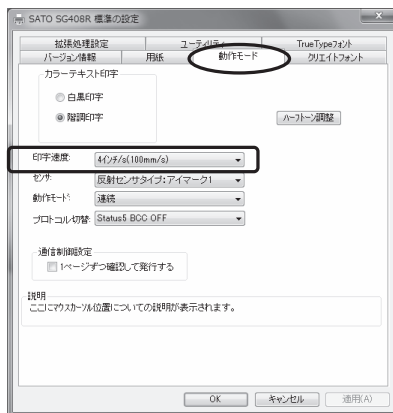
5. 設定が終了したら「OK」ボタンをクリックしてください。ひとつ前のダイアログに戻りますので、もう一度「OK」ボタンをクリックしてください。

以上の手順でバーコードフォントを登録することにより、アプリケーションソフトからバーコードを印字することが可能になります。

※ 使用するアプリケーションによっては、プリンタドライバで設定した装飾フォント・バーコードフォントが印字できない場合があります。

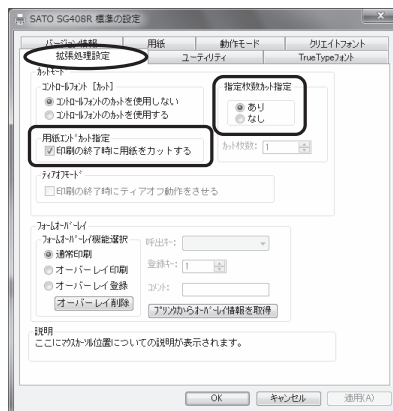
⑤ プリンタ動作を設定します

1. 「動作モード」タブを選びます。
2. 「印字速度」の ▾ をクリックして、表示されるリストから印字速度を選びます。



⑥ カッタ付プリンタをご使用の場合は

1. 「拡張機能設定」タブを選びます。
 2. 一定枚数ごとにラベルをカットする場合は「指定枚数カット指定」を「あり」にして、「カット枚数」を設定します。
 3. 印刷終了ごとにラベルをカットする場合は「印刷の終了時に用紙をカットする」チェックボックスにチェックを入れます。
- ※ 「拡張機能設定」シートに関する詳細は、「アクセサリ CD-ROM」に収められている「プリンタドライバ説明書」の「1.11 拡張処理設定」をご覧ください。



⑦ 設定が終わったら、プリンタドライバの設定シートを閉じます

設定シートの「OK」ボタンをクリックしてください。



⑧ ラベル発行を開始します

印刷の開始方法はアプリケーションソフトによって多少異なりますが、一般的には「ファイル(F)」メニューから「印刷(P)」を選択したときに表示されるダイアログの「OK」ボタンをクリックすることで実行されます。ご使用のアプリケーションソフトの取扱説明書も併せてご覧ください。



ヒント

印刷を実行する前に、アプリケーションソフトが使用するプリンタドライバが、ご使用のプリンタにあったドライバに設定されているか確認してください。

ドライバの設定方法はアプリケーションソフトによって多少異なりますが、一般的には、「ファイル(F)」メニューから「印刷(P)」を選択したときに表示されるダイアログ中にある「プリンタ名(N)」の▼をクリックし、表示されるリストから目的のものを選択することで設定できます。

またアプリケーションソフトによっては「③用紙を選びます」で選択した用紙を使用するために、アプリケーションソフトの用紙選択機能において、あらかじめ用紙を選択する必要があるものもあります。

※ 弊社ソフトウェア (Multi LABELIST、Labelian など) を使用した際にプリンタドライバの設定が有効にならない場合があります。ご注意ください。

8. プリントドライバのアンインストール方法

お願い

アンインストール作業を始める前に、使用中のアプリケーションは、すべて終了してください。

アンインストールは必ず次の方法でおこなってください。

Windows XP/Server 2003/Vista/Server 2008/7 の場合

※ 本書のプリンタドライバのプロパティ画面は、Windows 7 を使用しています。

Windows XP/Server 2003/Vista/Server 2008 では画面構成が異なる場合がありますが、機能は共通となります。

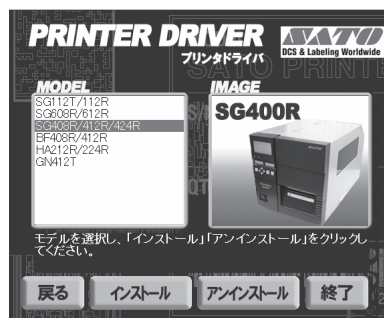
- ① プリンタの電源がオフになっていることを確認してください。
- ② 「アクセサリ CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセットします。
- ③ 「メインメニュー」画面より、「スキャントロニクスプリンタ」をクリックします。
- ④ 「スキャントロニクスプリンタ」画面より、「プリンタドライバ」ボタンをクリックします。
- ⑤ 「プリンタドライバ」画面より、アンインストールするプリンタを選択します。
- ⑥ 「アンインストール」ボタンをクリックします。



メインメニュー

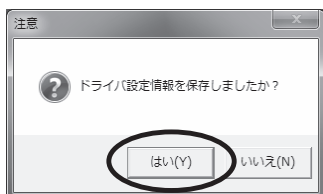


スキャントロニクスプリンタ



プリンタドライバ

- ⑦ユーティリティでドライバプロパティを保存している場合は、「はい(Y)」ボタンをクリックします。

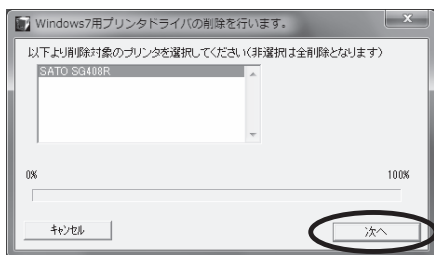


ヒント

アンインストールを実施すると「用紙」、「クリエイティブフォント」などの指定した項目が削除されますので、ドライバの「ユーティリティ」の「設定情報の読みだし・保存」にてファイル保存をしてください。保存方法は、86 ページをご覧ください。

- ⑧プリンタドライバをアンインストール(削除)します。

プリンタを選択せずにアンインストールすると、表示しているすべてのプリンタドライバを削除します。プリンタを選択してアンインストールすると、選択したプリンタドライバのみ削除します。



ヒント

アンインストールを実施すると、プリンタドライバをインストールしたときにインストールした、「SATOポート」、「プリンタ設定ツール」も削除します。

- ⑨「はい(Y)」ボタンをクリックします。

以上でプリンタドライバのアンインストールは完了です。
必ず Windows を再起動してください。

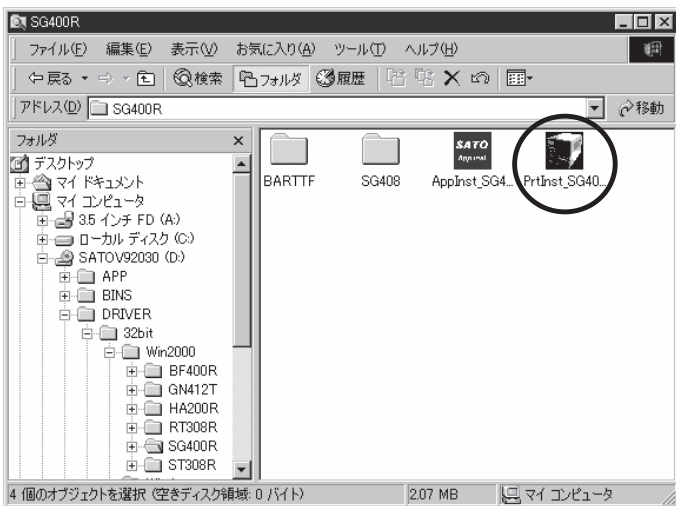


Windows 2000 の場合

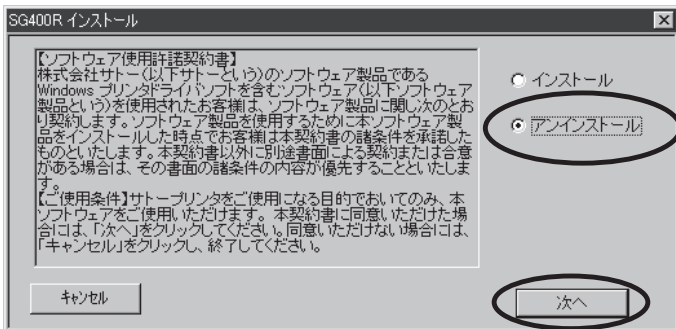
以下の手順で「アクセサリ CD-ROM」の中の SATO プリンタインストールツールを起動します。

- ①「アクセサリ CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセットします。
- ②マイコンピュータを開き CD-ROM (SATO V92030) ドライブを選びます。
- ③CD-ROM ドライブのアイコンを右クリックして「エクスプローラ (X)」を左クリックします。
- ④「DRIVER」フォルダー→「32bit」フォルダー→「Win2000」フォルダの順にフォルダを選び、使用するプリンタのフォルダを開きます。
- ⑤PrtInst_XXXXXX.exe をダブルクリックします。

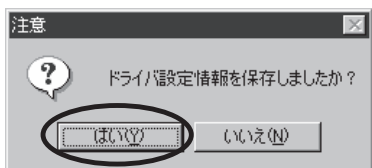
※ XXXXXX はプリンタ機種名です。画面では説明の例として PrtInst_SG400R.exe を選んでいます。



- ⑥プリンタインストール画面を表示します。
- ⑦アンインストールを選んで「次へ」ボタンをクリックします。



- ⑧ユーティリティでドライバプロパティを保存している場合は、「はい(Y)」ボタンをクリックします。

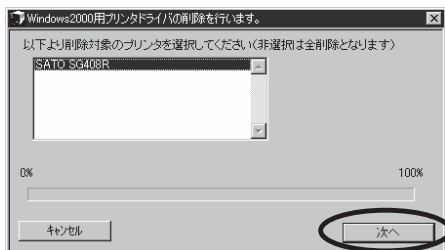


ヒント

アンインストールを実施すると「用紙」、「クリエイティブフォント」などの指定した項目が削除されますので、ドライバの「ユーティリティ」の「設定情報の読みだし・保存」にてファイル保存をしてください。保存方法は、86 ページをご覧ください。

- ⑨プリンタドライバをアンインストール(削除)します。

プリンタを選択せずにアンインストールすると、表示しているすべてのプリンタドライバを削除します。プリンタを選択してアンインストールすると、選択したプリンタドライバのみ削除します。

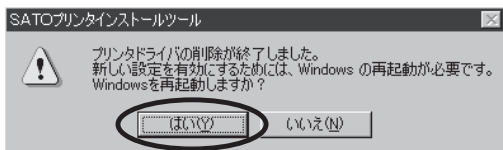


ヒント

アンインストールを実施すると、プリンタドライバをインストールしたときにインストールした、「SATOポート」、「プリンタ設定ツール」も削除します。

- ⑩「はい(Y)」ボタンをクリックします。

以上でプリンタドライバのアンインストールは完了です。
必ず Windows を再起動してください。



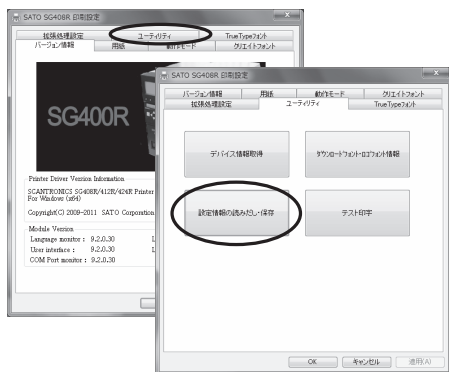
9. ファイル保存方法

Windows 2000/XP/Server 2003/Vista/Server 2008/7 のファイル保存方法について説明します。

※ 本書のプリンタドライバのプロパティ画面は、Windows 7 を使用しています。

Windows 2000/XP/Server 2003/Vista/Server 2008 では画面構成が異なる場合がありますが、機能は共通となります。

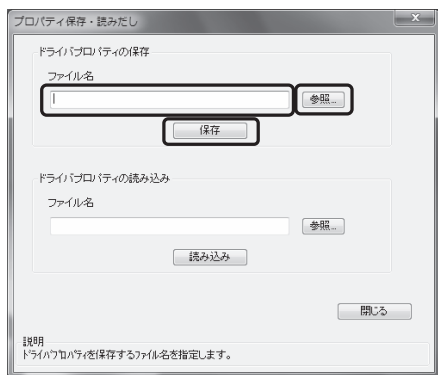
- ① プリンタドライバの「印刷設定」または「標準の設定」を開き、「ユーティリティ」タブを選び、「設定情報の読みだし・保存」ボタンをクリックします。



ヒント

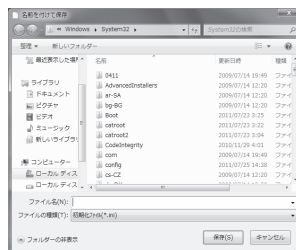
印刷設定を開く方法は 74 ページをご覧ください。

- ② ファイル名を入力し「保存」ボタンをクリックします。



ヒント

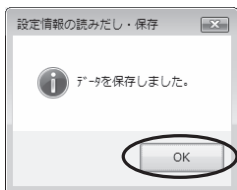
「参照...」ボタンをクリックすると、任意の場所にファイルを保存することができます。



ヒント

保存するファイルは、必ず拡張子「.ini」を付加してください。

- ③「データを保存しました。」の表示後、「OK」ボタンをクリックします。



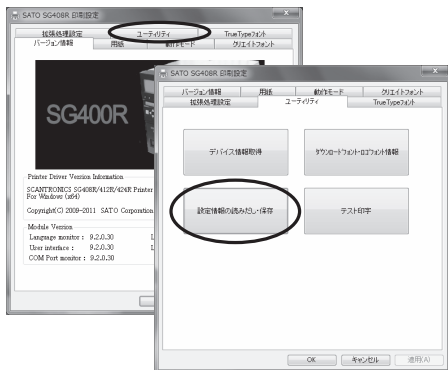
10. ファイル読み込み方法

Windows 2000/XP/Server 2003/Vista/Server 2008/7 のファイル読み込み方法について説明します。

※ 本書のプリンタドライバのプロパティ画面は、Windows 7 を使用しています。

Windows 2000/XP/Server 2003/Vista/Server 2008/7 では画面構成が異なる場合がありますが、機能は共通となります。

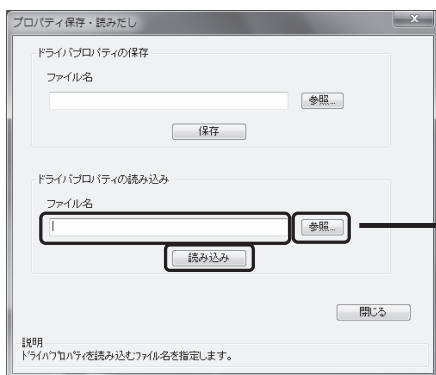
- ① プリンタドライバの「印刷設定」または「標準の設定」を開き、「ユーティリティ」タブを選び、「設定情報の読みだし・保存」ボタンをクリックします。



ヒント

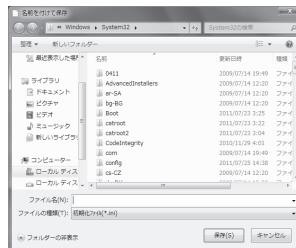
印刷設定を開く方法は 74 ページをご覧ください。

- ② 「参照…」ボタンをクリックしてファイルを読み込み、「読み込み」ボタンをクリックします。

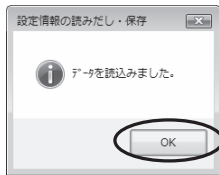


ヒント

「参照…」ボタンをクリックすると、任意の場所のファイルを読み込むことができます。



③「データを読み込みました。」の表示後、「OK」ボタンをクリックします。

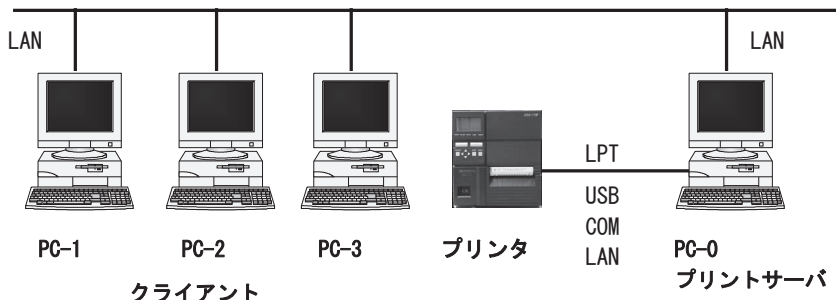


11. プリンタドライバ共有機能

プリンタドライバを共有設定で使用する場合のセットアップ手順について説明します。

1. 接続形態

接続は、下図のように、1台のPC (PC-0) をプリントサーバにし、他のPC (PC-1、PC-2、PC-3、…) はクライアントとします。また、すべてのPCはLAN接続されており、プリントサーバとプリンタはLPT (もしくはCOM、USB、LAN) で接続します。



2. プリンタドライバの設定方法

- ① プリントサーバ、クライアントともにアクセサリ CD-ROM より、プリンタドライバをインストールします。
 - 「プリンタ」フォルダの「プリンタ追加」アイコンにて追加した場合、必要なファイルがインストールされず正常動作しないおそれがあります。
(ネットワークコンピュータ上の共有プリンタアイコンのコピーも同じです。)
 - クライアントにプリンタドライバをインストールする場合、SATO ポートではなくローカルポート (LPT、COM) を指定してください。
 - プリントサーバにプリンタドライバをインストールする場合は、SATO ポートを指定してください。
- ② プリントサーバのプリンタドライバから正常にラベル発行ができることを確認後、プリンタドライバを「共有」に設定してください。

- ③クライアントのプリンタドライバの出力先ポートをサーバで設定した共有プリンタに指定します。

環 境	設定方法
Windows 2000* Windows XP Windows Server 2003 Windows Vista Windows Server 2008 Windows 7	ドライバ→「プロパティ」→「ポート」→「ポートの追加」→「Local Port」にてポートを追加します。 ポート名に「¥¥共有 PC 名¥¥共有プリンタ名」を指定します。

- ④クライアント側のプリンタドライバの双方向通信を OFF にします。

環 境	設定方法
Windows 2000* Windows XP Windows Server 2003 Windows Vista Windows Server 2008 Windows 7	ドライバ→「プロパティ」→「ポート」→「双方向サポートを有効にする」のチェックをはずします。

3. 制限事項

クライアントでは、「双方向通信」を無効設定にしているため、下記の制限事項が生じます。

- ①プリンタで発生した「用紙切れ」、「リボン切れ」などの各種エラーを認識することができません。
- ②「拡張処理設定」タブの「プリンタからオーバーレイ情報を取得」は使用できません。それに伴い「フォームオーバーレイ印刷」も使用できません。
- ③「ユーティリティ」タブの「デバイスの設定」タブの「情報を取得」と「ハードウェアバージョンを取得」は使用できません。
- ④「動作モード」タブの「動作モード」指定、および「用紙」タブの「メカニズム補正—各種オフセット」指定が制限されます。
- ⑤ステータス監視モニタは使用できません。
- ⑥ダウンロードツールは使用できません。それに伴い、ダウンロードフォント・ロゴも使用できません。
- ⑦プリンタ設定ツールは使用できません。

* スキャントロニクス SG112T/R、SG600R シリーズは Windows 2000 に対応していません。

12. Q & A

Q1 「プリンタドライバがインストールできない、インストール時にエラーが発生する」

チェック インストールしようとしているユーザーは Administrator (管理者) 権限ですか？

Administrator 権限ユーザーでインストールをおこなってください。

チェック OS が Windows Server 2003 などでターミナルサービスが起動されていませんか？

ターミナルサービスを一時的に停止するか、モードをインストールモードに変更してインストールをおこなってください。

チェック リモートデスクトップなどを利用して遠隔コンピュータからインストールしようとしていませんか？

インストールするコンピュータ上でインストールをおこなってください。

チェック 古いバージョンのプリンタドライバが既にインストールされていませんか？

アンインストーラーを使って古いバージョンのプリンタドライバをアンインストールし、コンピュータを再起動して最新のプリンタドライバでインストールをおこなってください。

Q2 「印刷に失敗する」

チェック プリンタの電源は入っていますか？プリンタにケーブルは接続されていますか？

プリンタの電源を入れ、ケーブルが正しく接続されているか確認してください。

チェック プリンタの通信プロトコルは、ステータス 4 またはステータス 5 になっていますか？

プリンタドライバを使用する場合、通信プロトコルはステータス 4 またはステータス 5 になります。

プリンタの通信プロトコルをステータス 4 またはステータス 5 に設定してください。

チェック プリンタドライバの COM ポートは正常に動作していますか？(RS-232C をご使用の場合)

プロパティのポートタブにて、印刷ポートを COM に指定し、ポートの構成のデバイスチェックで「本デバイスは他ドライバで使用しているため使用できません」と表示される場合、他のドライバがその COM を専有しています。印字対象以外のプリンタドライバのポート設定を確認し、COM の設定を外してください。

Q3 「プリンタで印字したバーコードが読めない」

チェック バーコードがイメージで作成されていませんか？

プリンタドライバを使用して、バーコードフォントやバーコードイメージ(BMP)などを印字する場合、印字されたバーコードがスキャナで読み取りできない場合があります。これは描画されたバーコードとプリンタの解像度が異なることでバーコードを正しく印字できないことが原因です。プリンタドライバのクリエイティブバーコードをご利用ください。

Q4 「プリンタドライバで設定した印字速度や印字濃度、基点補正などが有効にならない」

チェック 使用しているアプリケーションソフトを確認してください。

弊社ソフトウェア (Multi LABELIST シリーズなど) を使用した場合、プリンタドライバの印字設定が有効になります。弊社ソフトウェア側のプリンタ印字条件を確認してください。

Q5 「印字がずれる」

チェック プリンタドライバの用紙設定がされていますか？

プリンタドライバの用紙設定でご使用のラベルサイズで用紙登録をおこない、登録した用紙を選択して発行してください。

※ 現象が解消しない場合は、弊社営業、販売店、ディーラー、またはサポートセンターにお問い合わせください。

13. アクセサリ CD-ROM

付属品の「アクセサリ CD-ROM」は、以下の項目を提供しています。

1. プリンタドライバ(インストール/アンインストール)

OS	プリンタドライバ対応機種	
・Windows 2000 版	・SG408R/412R/424R ・BF408R/412R ・HA212R/224R ・GN412T ・ST308R/312R ・RT308R	} スキャントロニクス プリンタ
・Windows XP 版 ・Windows Server 2003 版 ・Windows Vista 版 ・Windows Server 2008 版 ・Windows 7 版	・SG112T/R ・SG608R/612R ・SG408R/412R/424R ・BF408R/412R ・HA212R/224R ・GN412T ・ST308R/312R ・RT308R	} スキャントロニクス プリンタ

2. ユーティリティ

SG112T/R プリンタ設定ツール SG600R プリンタ設定ツール SG400R プリンタ設定ツール BF400R プリンタ設定ツール HA200R プリンタ設定ツール GN412T プリンタ設定ツール フォント・ロゴ作成ツール SG400R、BF400R ネットワークユーティリティ SG112T/R、SG600R プリンタステータス監視モニタ	}	スキャントロニクス プリンタ
ST300R プリンタ設定ツール フォント・ロゴ作成ツール ネットワークユーティリティ		
RT308R プリンタ設定ツール フォント・ロゴ作成ツール ネットワークユーティリティ	}	パートロニクス プリンタ

3. マニュアル(PDF)

使用許諾書 SBPLプログラミングガイド プリンタドライバ説明書 プリンタ設定ツール説明書 フォント・ロゴ作成ツール説明書 ネットワークユーティリティ説明書 プリンタドライババージョン一覧表	}	全機種共通
プリンタステータス監視モニタ説明書		

4. サポートセンター

全機種共通

5. ホームページ

全機種共通

6. Adobe Reader のダウンロードサイト

全機種共通

画面遷移

「アクセサリ CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセットすると、「メインメニュー」画面を表示します。



「メインメニュー」から「スキャントロニクスプリンタ」をダブルクリックするか、「スキャントロニクスプリンタ」を選び、「次へ」ボタンをクリックすると、「スキャントロニクスプリンタ」画面に変わります。



「メインメニュー」画面から「サポート・サービス」ボタンをクリックすると、「サポートサービス」画面に変わります。



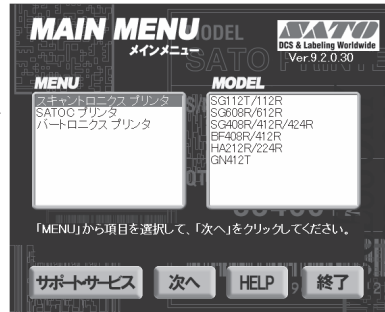
※ 画面を表示しないときは、エクスプローラでアクセサリ CD-ROM の「AcclInstall.exe」をクリックしてください。「メインメニュー」画面を表示します。

「スキャントロニクスプリンタ」画面から各項目をクリックすると各画面に変わります。

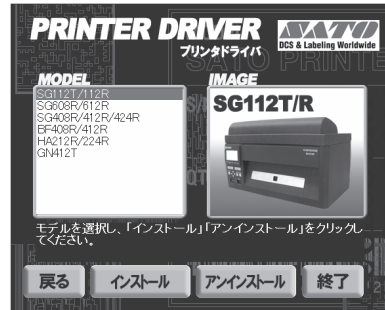
スキャントロニクスプリンタ



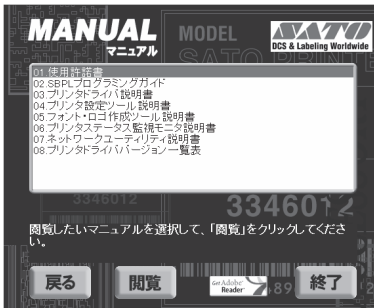
メインメニュー



プリンタドライバ



マニュアル



ユーティリティ



マニュアルを読む前に必ず、Adobe Reader をインストールしてください。

14. ご注意

●ご注意

本アクセサリ CD-ROM を音楽プレイヤーで再生しないでください。スピーカを破損したり、耳を傷つけたりするおそれがあります。

製品を安全にご使用いただくために、「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。

フォント、ロゴデータについては、お客様にてマスターデータの管理をお願いします。

いかなる時もプリンタ本体に登録されているデータは保証いたしません。

●本セットアップガイドの内容は予告なく変更する場合があります。

●使用許諾について

本ソフトウェアをご使用いただく上で、はじめにアクセサリ CD-ROM の中にある使用許諾書をご確認ください。

●動作環境について（お使いになるコンピュータは以下のスペックを推奨します）

◆ 米国マイクロソフト社の推奨スペックでご使用ください。

◆ 画面の表示色 32,000[High Color(16ビット)]以上の表示

◆ 画面サイズ 1024×768ピクセル以上

◆ 対応 OS

<x86 版 OS>

Windows 2000 Professional*、Windows 2000 Server*

Windows XP Home Edition、Windows XP Professional

Windows Vista Home Basic、Windows Vista Home Premium、Windows Vista Business

Windows Vista Ultimate

Windows 7 Home Premium、Windows 7 Professional、Windows 7 Ultimate

Windows Server 2003 Standard、Windows Server 2003 R2 Standard、Windows Server 2003 R2 Enterprise

Windows Server 2008 Standard

<x64 版 OS>

Windows 7 Home Premium、Windows 7 Professional、Windows 7 Ultimate

Windows Server 2008 Standard、Windows Server 2008 R2 Standard

●Windows は、米国マイクロソフト社の登録商標です。

●Adobe Reader など他の製品名は、各社の商標または登録商標です。

* スキャントロニクス SG112T/R とスキャントロニクス SG600R シリーズは Windows 2000 に対応していません。

MEMO



Q03563000